

問 21 県政への評価

問 21

県の行っている仕事をあげています。次のア～テについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

- ア 国際的な交流や協力
- イ 県政の広報・広聴活動
- ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力
- エ 防災対策の充実
- オ 生涯学習活動への支援
- カ 芸術文化の振興
- キ 環境の保全と創造
- ク 少子化対策
- ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策
- コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実
- サ 県内中小企業の育成
- シ 雇用の安定と職業能力の開発
- ス 観光の振興
- セ 農林水産業の活性化対策
- ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備
- タ 良質な住まい・住環境づくり
- チ 学校教育の充実
- ツ 交通安全・防犯対策
- テ 阪神・淡路大震災からの復興対策

- 1 よくやっている 2 まあまあやっている 3 どちらともいえない
4 もう少し努力が必要 5 もっと努力が必要

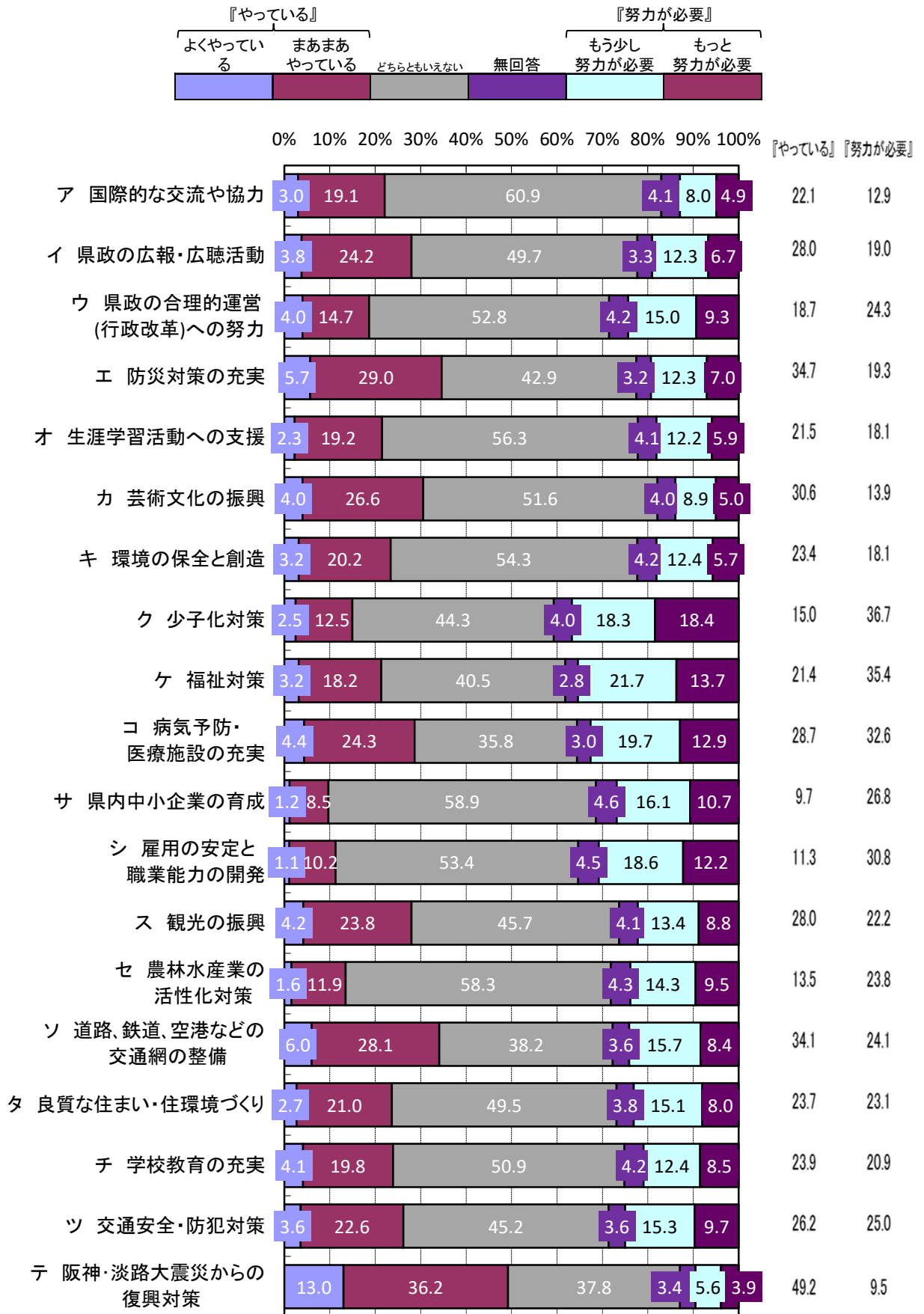
【全県】

「よくやっている」と「まあまあやっている」を合わせた『やっている』は、「テ 阪神・淡路大震災からの復興対策 (49.2%)」が最も高く、「エ 防災対策の充実 (34.7%)」、「ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備 (34.1%)」が続いている。

「もう少し努力が必要」と「もっと努力が必要」を合わせた『努力が必要』は、「ク 少子化対策 (36.7%)」が最も高く、「ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策 (35.4%)」、「コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実 (32.6%)」が続いている。

『やっている』が『努力が必要』を上回ったのは、19項目中12項目であった。

県政への評価



県政への評価

【前年度比較】

『やっている』は、〔ス 観光の振興 (3.1 ポイント増)〕、〔キ 環境の保全と創造 (3.0 ポイント増)〕など12項目で増加した。

『努力が必要』は、〔タ 良質な住まい・住環境づくり (1.6 ポイント増)〕、〔カ 芸術文化の振興 (0.3 ポイント増)〕の2項目で増加した。

◎県政への評価【前年度比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ス 観光の振興	3.1
キ 環境の保全と創造	3.0
サ 県内中小企業の育成	2.2
カ 芸術文化の振興	1.9
セ 農林水産業の活性化対策	1.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.5
ア 国際的な交流や協力	1.2
ク 少子化対策	1.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.9
オ 生涯学習活動への支援	0.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 0.2
エ 防災対策の充実	△ 0.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.6
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.7
チ 学校教育の充実	△ 1.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 2.5

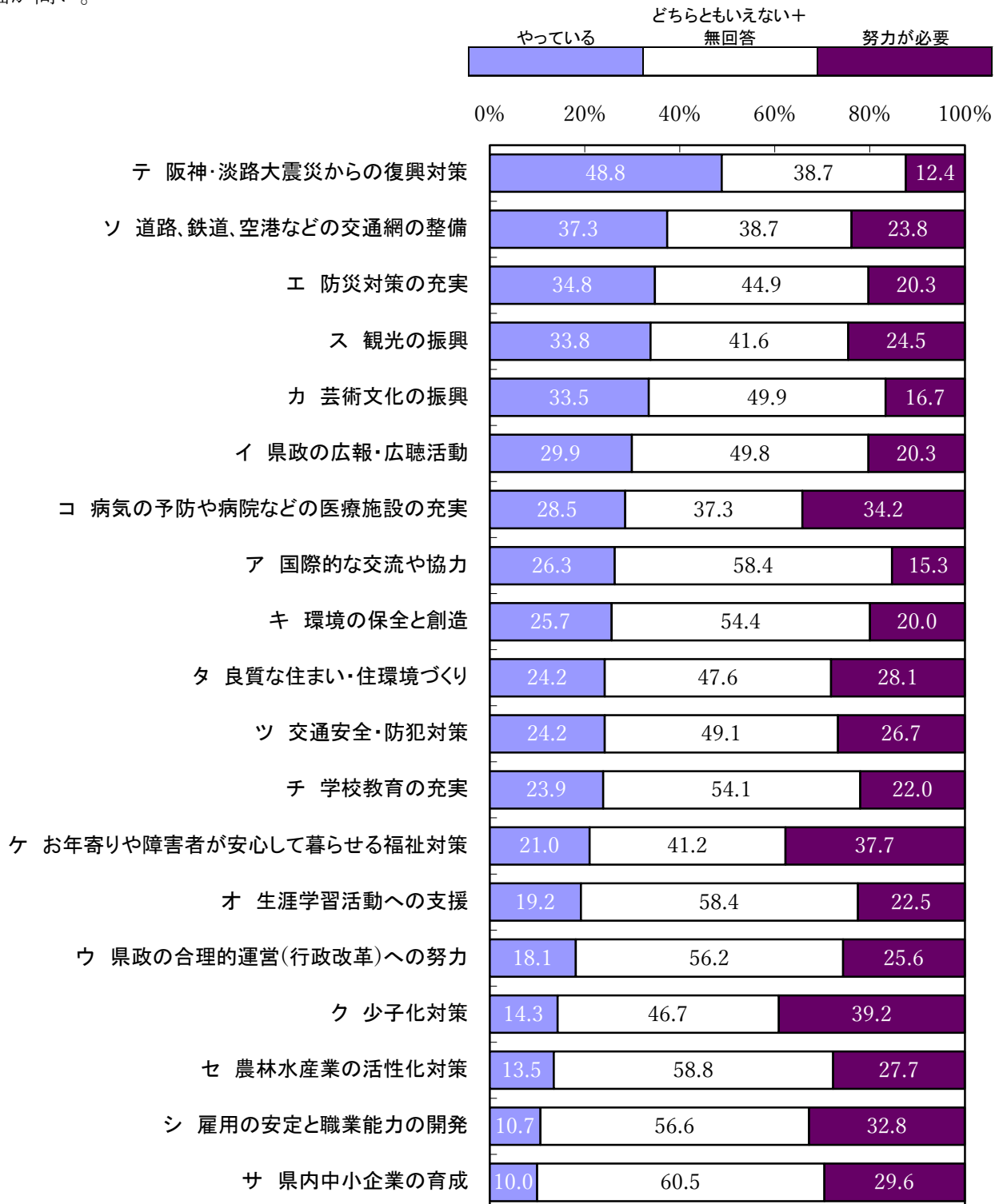
◎県政への評価【前年度比較】

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

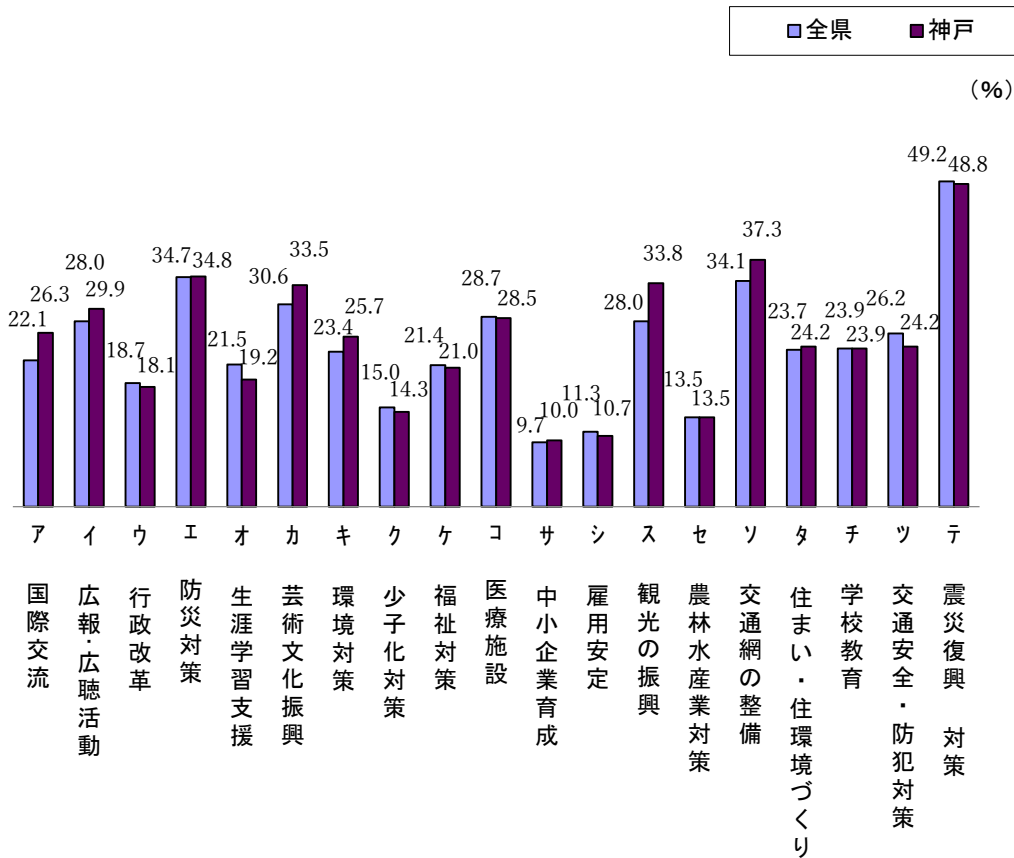
『努力が必要』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.6
カ 芸術文化の振興	0.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 0.1
ア 国際的な交流や協力	△ 1.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 1.4
ツ 交通安全・防犯対策	△ 1.7
エ 防災対策の充実	△ 2.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.5
オ 生涯学習活動への支援	△ 2.5
キ 環境の保全と創造	△ 2.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 3.6
サ 県内中小企業の育成	△ 3.8
イ 県政の広報・広聴活動	△ 3.9
セ 農林水産業の活性化対策	△ 4.3
チ 学校教育の充実	△ 4.8
ク 少子化対策	△ 5.3
ス 観光の振興	△ 5.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.6

《神戸地域》

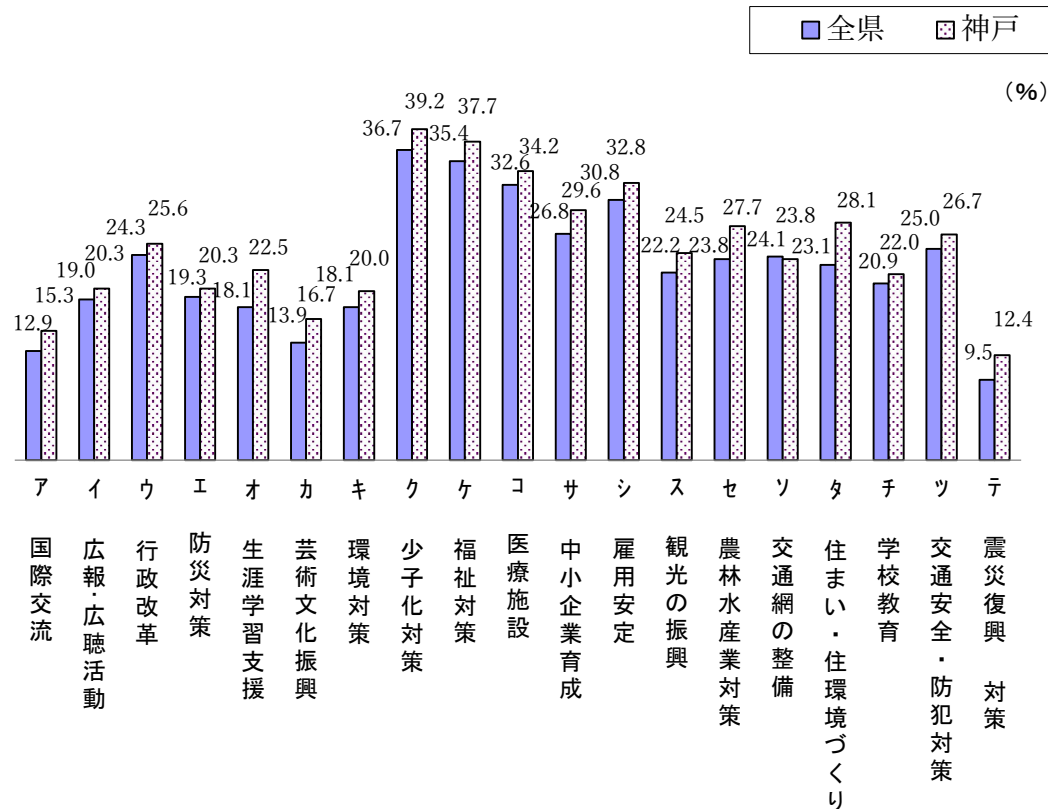
〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と神戸】



『努力が必要』【全県と神戸】



全県との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔タ 良質な住まい、住環境づくり〕、〔オ 生涯学習活動への支援〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔タ 良質な住まい、住環境づくり〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 観光の振興	5.8
ア 国際的な交流や協力	4.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.2
カ 芸術文化の振興	2.9
キ 環境の保全と創造	2.3
イ 県政の広報・広聴活動	1.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.5
サ 県内中小企業の育成	0.3
エ 防災対策の充実	0.1
セ 農林水産業の活性化対策	0.0
チ 学校教育の充実	0.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 0.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 0.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.6
ク 少子化対策	△ 0.7
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.0
オ 生涯学習活動への支援	△ 2.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
タ 良質な住まい・住環境づくり	5.0
オ 生涯学習活動への支援	4.4
セ 農林水産業の活性化対策	3.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.9
カ 芸術文化の振興	2.8
サ 県内中小企業の育成	2.8
ク 少子化対策	2.5
ア 国際的な交流や協力	2.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.3
ス 観光の振興	2.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	2.0
キ 環境の保全と創造	1.9
ツ 交通安全・防犯対策	1.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.3
イ 県政の広報・広聴活動	1.3
チ 学校教育の充実	1.1
エ 防災対策の充実	1.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 0.3

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

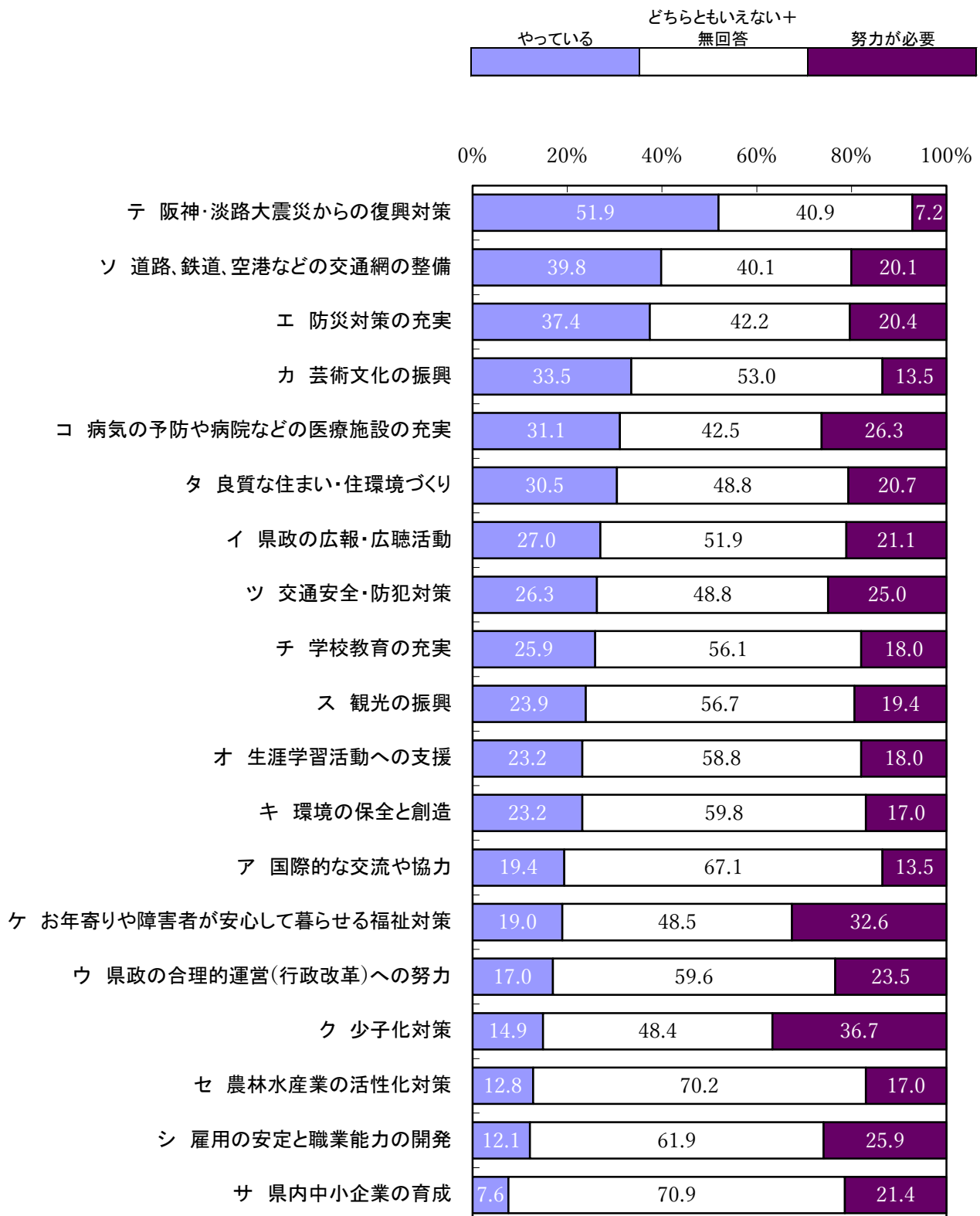
『やっている』	増減
ス 観光の振興	9.7
カ 芸術文化の振興	4.8
キ 環境の保全と創造	2.4
ク 少子化対策	1.8
ア 国際的な交流や協力	1.8
サ 県内中小企業の育成	1.7
セ 農林水産業の活性化対策	1.4
イ 県政の広報・広聴活動	0.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 1.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 1.8
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.0
チ 学校教育の充実	△ 2.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 4.2
エ 防災対策の充実	△ 5.0
ツ 交通安全・防犯対策	△ 7.7

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

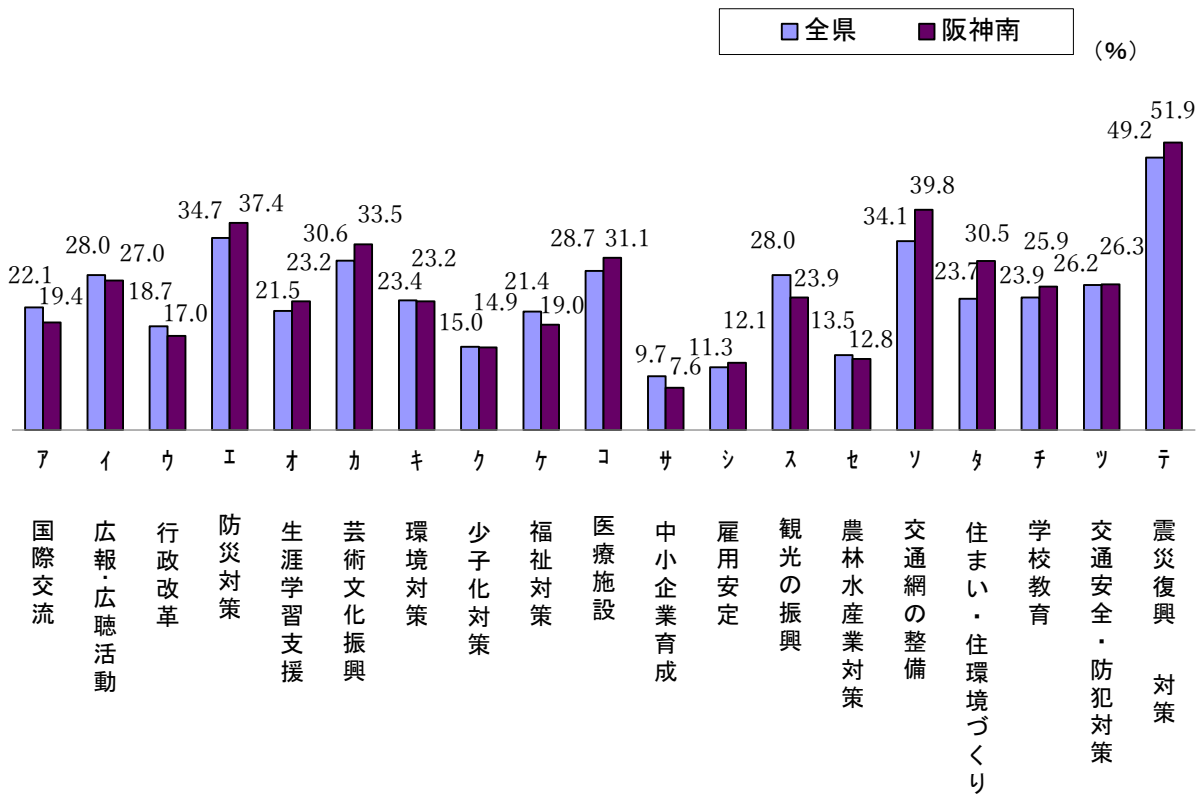
『努力が必要』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	7.8
カ 芸術文化の振興	4.7
オ 生涯学習活動への支援	3.0
ツ 交通安全・防犯対策	3.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.6
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.6
ア 国際的な交流や協力	2.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.1
エ 防災対策の充実	1.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.6
セ 農林水産業の活性化対策	0.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.0
キ 環境の保全と創造	△ 1.1
ク 少子化対策	△ 1.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.7
サ 県内中小企業の育成	△ 2.3
チ 学校教育の充実	△ 2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.9
ス 観光の振興	△ 6.2

《阪神南地域》

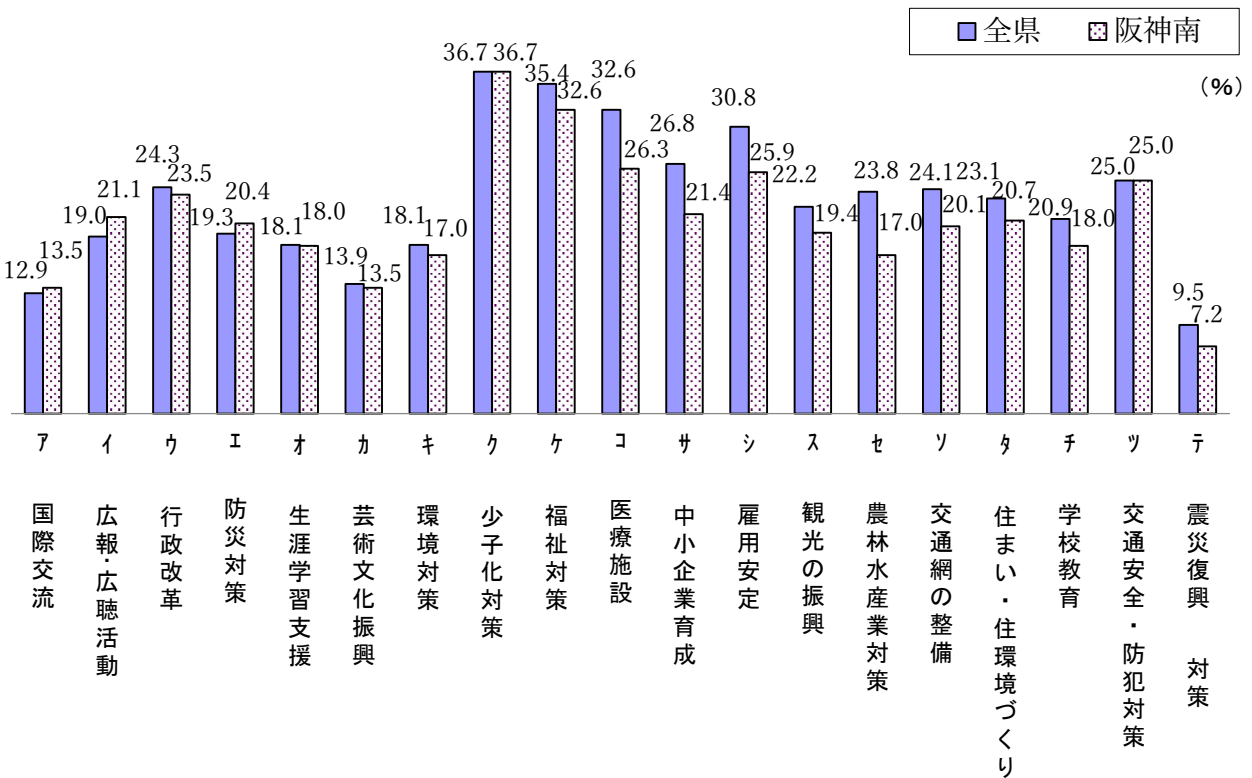
〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神南】



『努力が必要』【全県と阪神南】



全県との比較では、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等の評価が高く、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等で努力が求められている。

前年度との比較は、〔シ 雇用の安定と職業能力の開発〕等の評価が高く、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.7
カ 芸術文化の振興	2.9
エ 防災対策の充実	2.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.4
チ 学校教育の充実	2.0
オ 生涯学習活動への支援	1.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.8
ツ 交通安全・防犯対策	0.1
ク 少子化対策	△ 0.1
キ 環境の保全と創造	△ 0.2
セ 農林水産業の活性化対策	△ 0.7
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 1.7
サ 県内中小企業の育成	△ 2.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 2.4
ア 国際的な交流や協力	△ 2.7
ス 観光の振興	△ 4.1

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
イ 県政の広報・広聴活動	2.1
エ 防災対策の充実	1.1
ア 国際的な交流や協力	0.6
ク 少子化対策	0.0
ツ 交通安全・防犯対策	0.0
オ 生涯学習活動への支援	△ 0.1
カ 芸術文化の振興	△ 0.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 0.8
キ 環境の保全と創造	△ 1.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 2.8
ス 観光の振興	△ 2.8
チ 学校教育の充実	△ 2.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 4.0
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 4.9
サ 県内中小企業の育成	△ 5.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 6.3
セ 農林水産業の活性化対策	△ 6.8

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

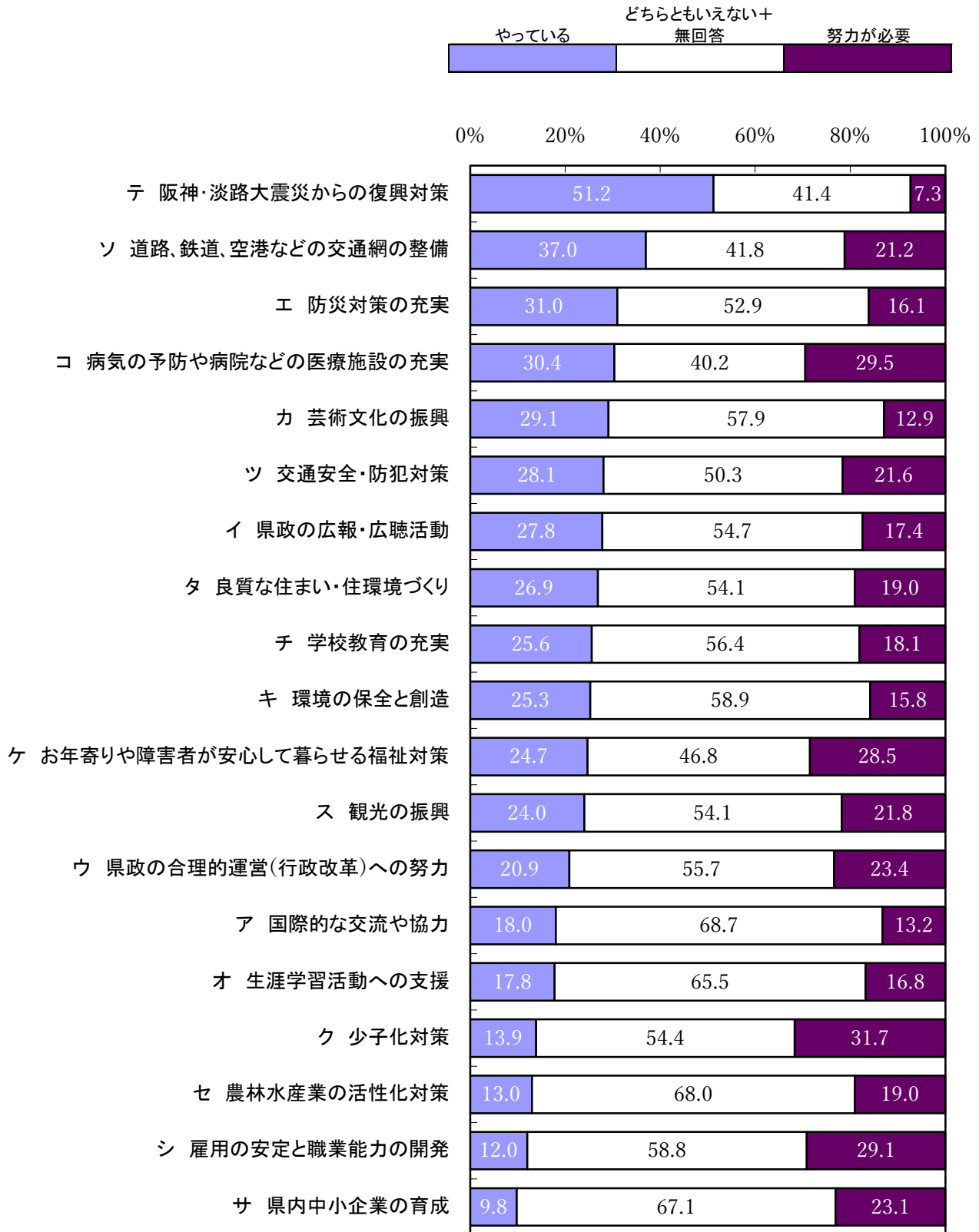
『やっている』	増減
シ 雇用の安定と職業能力の開発	4.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.2
セ 農林水産業の活性化対策	2.9
サ 県内中小企業の育成	2.4
エ 防災対策の充実	2.2
ク 少子化対策	2.0
キ 環境の保全と創造	1.7
ス 観光の振興	1.6
ツ 交通安全・防犯対策	1.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.5
オ 生涯学習活動への支援	0.5
ア 国際的な交流や協力	0.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.0
チ 学校教育の充実	△ 1.1
カ 芸術文化の振興	△ 1.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.6
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 4.0
イ 県政の広報・広聴活動	△ 4.7

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

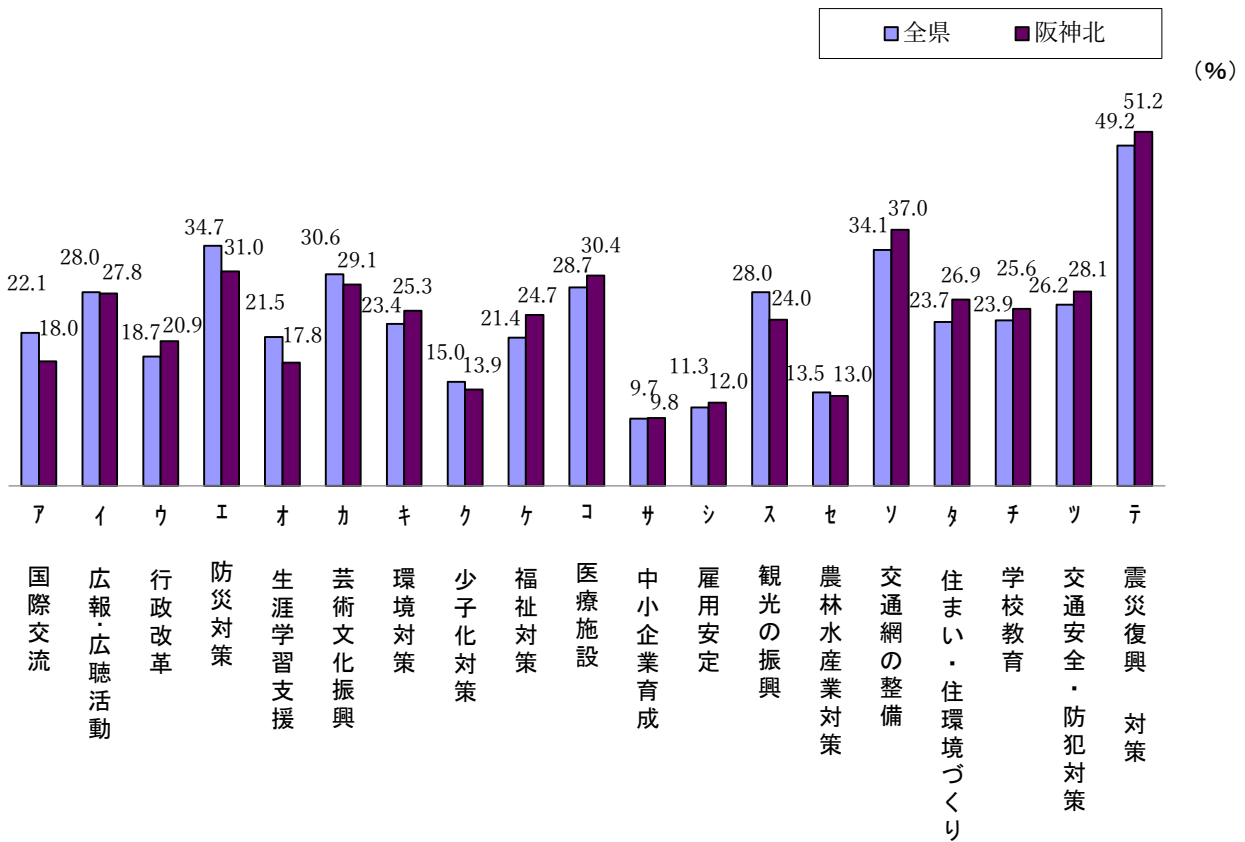
『努力が必要』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	4.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.9
カ 芸術文化の振興	1.5
ア 国際的な交流や協力	△ 0.6
キ 環境の保全と創造	△ 1.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 1.2
エ 防災対策の充実	△ 1.9
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.5
サ 県内中小企業の育成	△ 2.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.1
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.1
イ 県政の広報・広聴活動	△ 3.8
ク 少子化対策	△ 4.1
ス 観光の振興	△ 5.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 6.5
チ 学校教育の充実	△ 6.5
セ 農林水産業の活性化対策	△ 7.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 7.4

《阪神北地域》

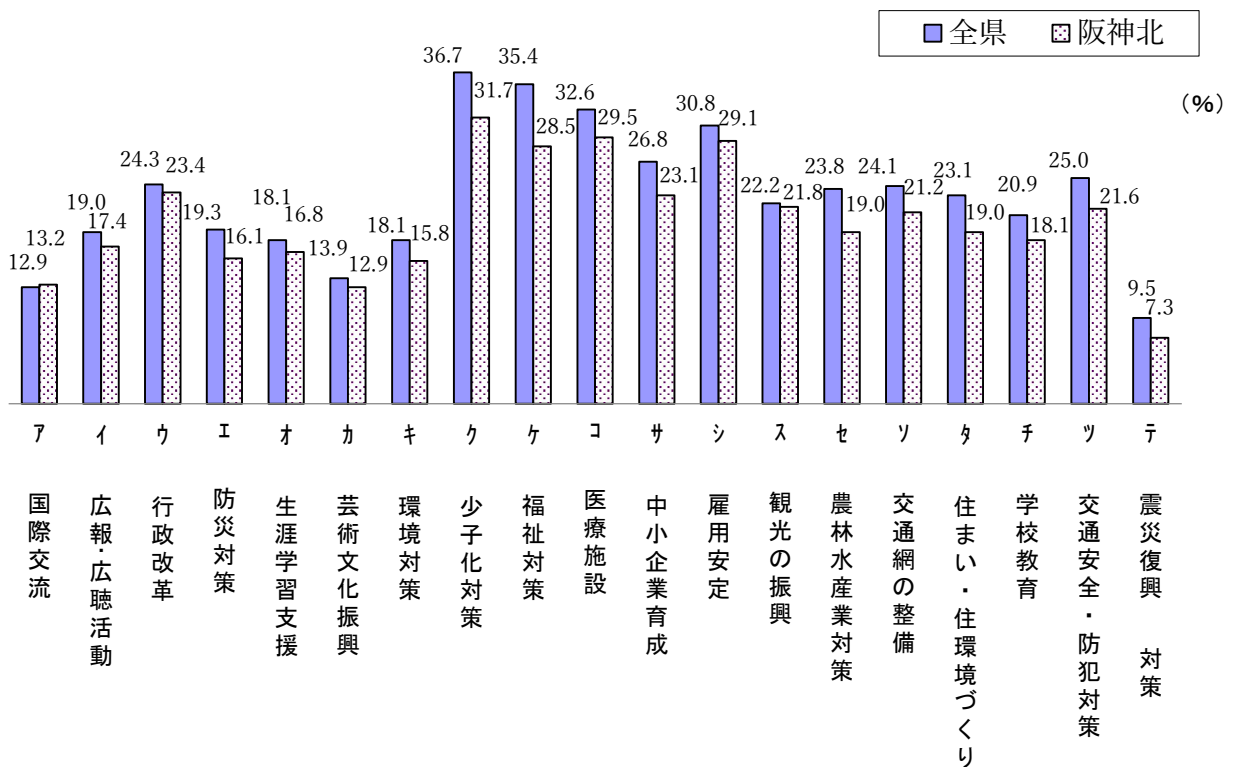
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備]などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神北】



『努力が必要』【全県と阪神北】



全県との比較では、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等の評価が高く、〔ア 国際的な交流や協力〕等で努力が求められている。

前年度との比較では、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕等の評価が高く、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.0
キ 環境の保全と創造	1.9
ツ 交通安全・防犯対策	1.9
チ 学校教育の充実	1.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.7
サ 県内中小企業の育成	0.1
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.2
セ 農林水産業の活性化対策	△ 0.5
ク 少子化対策	△ 1.1
カ 芸術文化の振興	△ 1.5
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.7
エ 防災対策の充実	△ 3.7
ス 観光の振興	△ 4.0
ア 国際的な交流や協力	△ 4.1

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ア 国際的な交流や協力	0.3
ス 観光の振興	△ 0.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 0.9
カ 芸術文化の振興	△ 1.0
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.2
キ 環境の保全と創造	△ 2.3
チ 学校教育の充実	△ 2.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 2.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 3.1
エ 防災対策の充実	△ 3.2
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.4
サ 県内中小企業の育成	△ 3.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 4.1
セ 農林水産業の活性化対策	△ 4.8
ク 少子化対策	△ 5.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 6.9

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

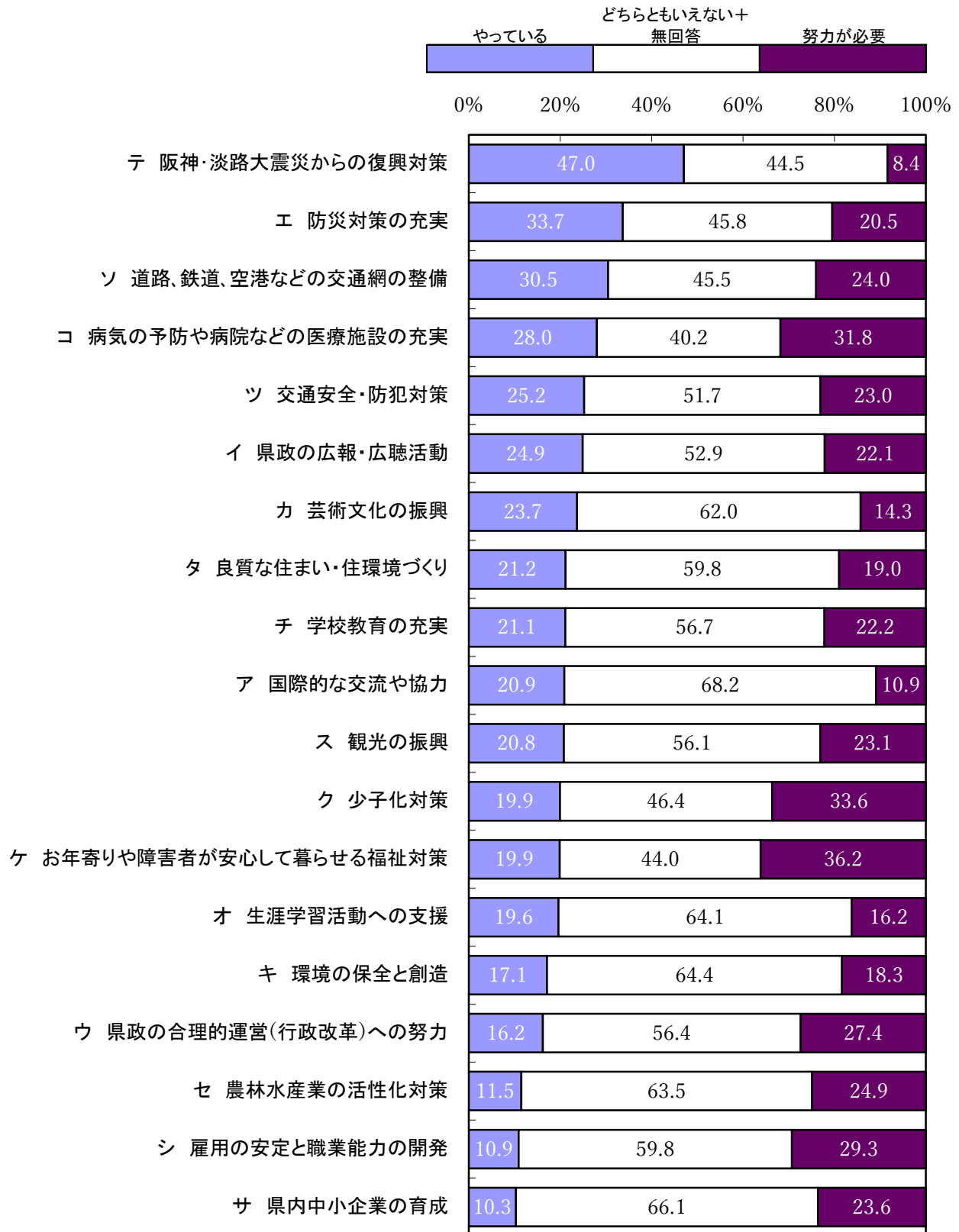
『やっている』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	6.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.2
キ 環境の保全と創造	5.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.2
チ 学校教育の充実	2.9
セ 農林水産業の活性化対策	2.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.2
ア 国際的な交流や協力	0.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.4
イ 県政の広報・広聴活動	0.2
サ 県内中小企業の育成	0.1
ツ 交通安全・防犯対策	0.1
ク 少子化対策	0.1
カ 芸術文化の振興	0.0
オ 生涯学習活動への支援	△ 0.4
ス 観光の振興	△ 0.6
エ 防災対策の充実	△ 1.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

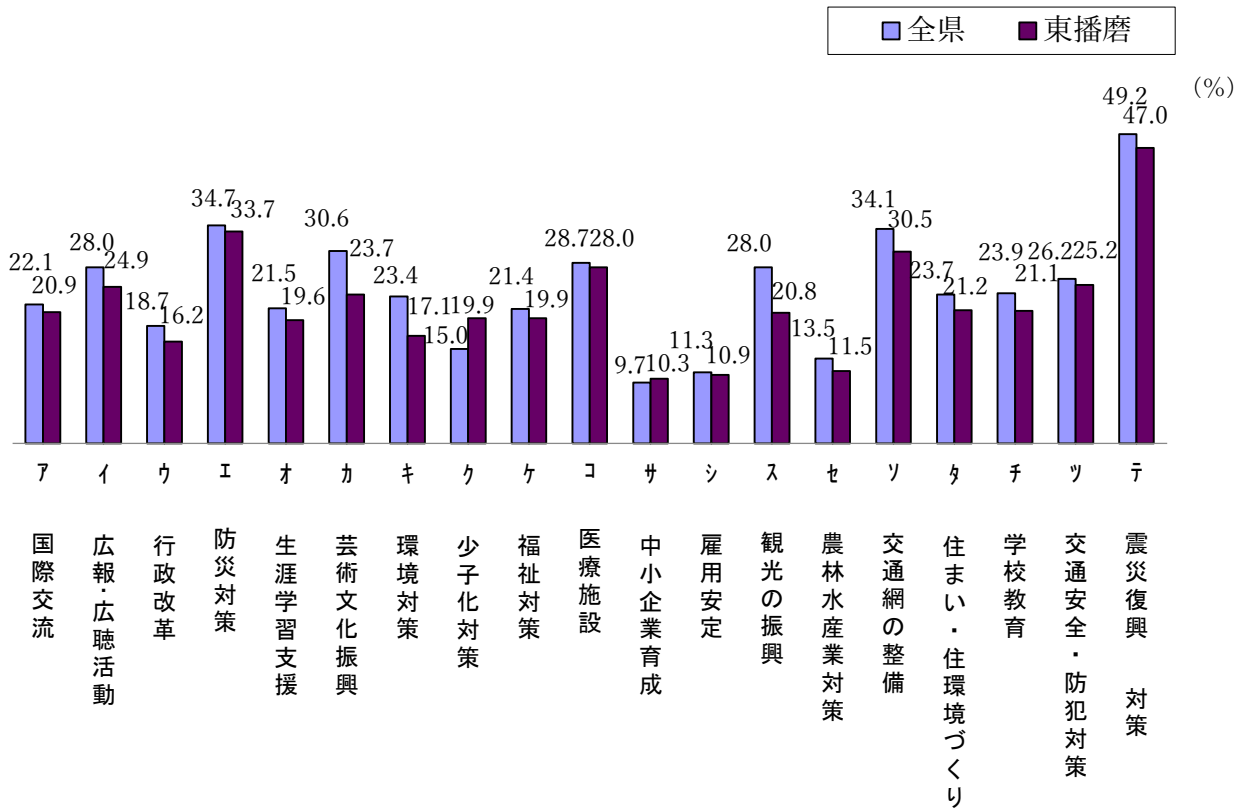
『努力が必要』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.4
カ 芸術文化の振興	△ 0.6
キ 環境の保全と創造	△ 2.8
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.0
セ 農林水産業の活性化対策	△ 3.1
ア 国際的な交流や協力	△ 3.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.2
エ 防災対策の充実	△ 3.7
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.8
ス 観光の振興	△ 3.9
サ 県内中小企業の育成	△ 4.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 5.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 7.5
イ 県政の広報・広聴活動	△ 8.0
チ 学校教育の充実	△ 8.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 11.4
ク 少子化対策	△ 13.8

《東播磨地域》

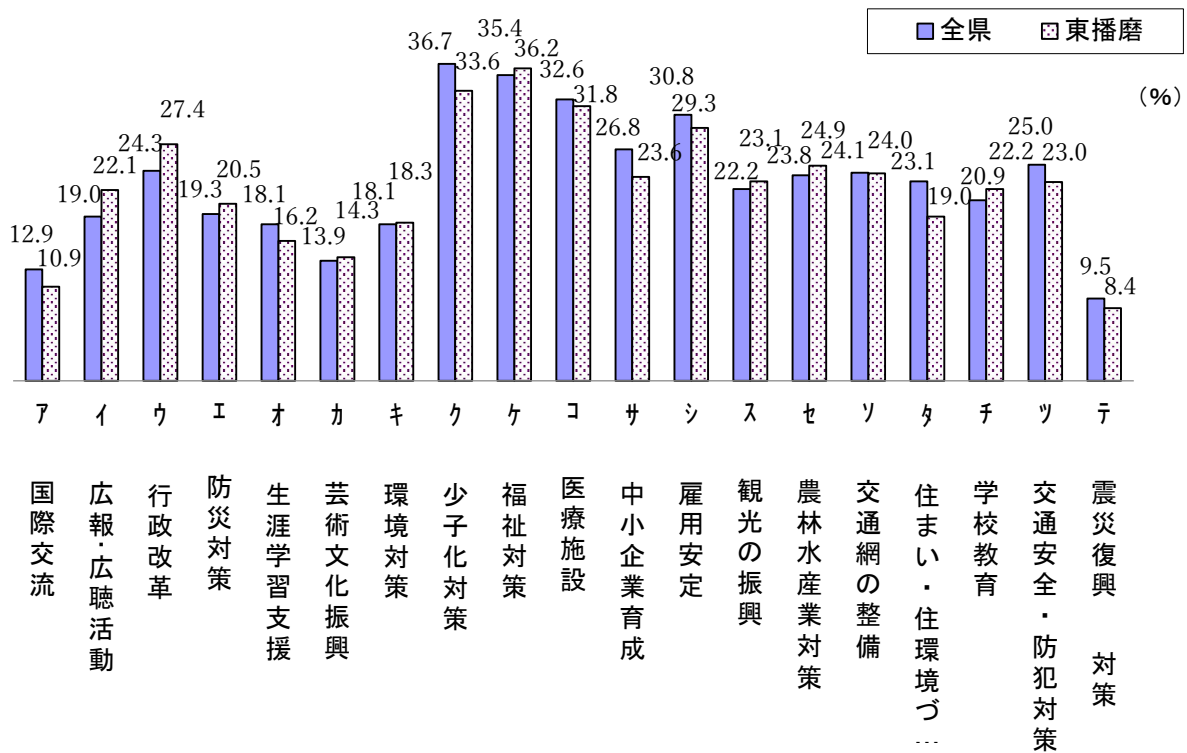
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と東播磨】



『努力が必要』【全県と東播磨】



全県との比較では、〔ク 少子化対策〕等の評価が高く、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔サ 県内中小企業の育成〕等の評価が高く、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ク 少子化対策	4.9
サ 県内中小企業の育成	0.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.7
エ 防災対策の充実	△ 1.0
ソ 交通安全・防犯対策	△ 1.0
ア 国際的な交流や協力	△ 1.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 1.5
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.9
セ 農林水産業の活性化対策	△ 2.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 2.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.5
チ 学校教育の充実	△ 2.8
イ 県政の広報・広聴活動	△ 3.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.6
キ 環境の保全と創造	△ 6.3
カ 芸術文化の振興	△ 6.9
ス 観光の振興	△ 7.2

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
イ 県政の広報・広聴活動	3.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.1
チ 学校教育の充実	1.3
エ 防災対策の充実	1.2
セ 農林水産業の活性化対策	1.1
ス 観光の振興	0.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.8
カ 芸術文化の振興	0.4
キ 環境の保全と創造	0.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 0.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 1.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.5
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.9
ア 国際的な交流や協力	△ 2.0
ソ 交通安全・防犯対策	△ 2.0
ク 少子化対策	△ 3.1
サ 県内中小企業の育成	△ 3.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 4.1

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

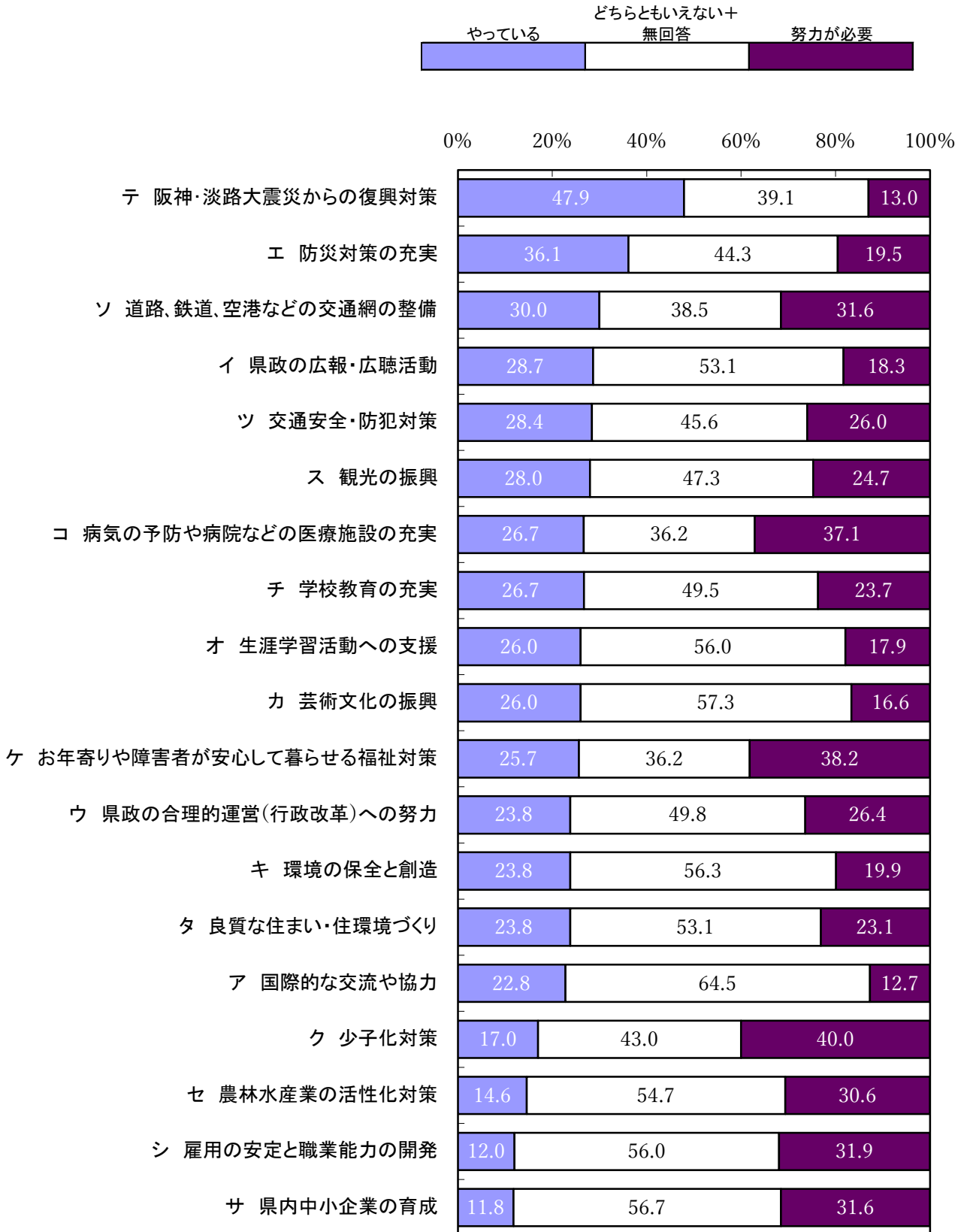
『やっている』	増減
サ 県内中小企業の育成	4.9
ク 少子化対策	4.8
エ 防災対策の充実	4.4
ア 国際的な交流や協力	3.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.0
オ 生涯学習活動への支援	2.3
セ 農林水産業の活性化対策	1.8
ソ 交通安全・防犯対策	1.6
キ 環境の保全と創造	1.3
ス 観光の振興	1.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.1
カ 芸術文化の振興	0.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 0.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.0
チ 学校教育の充実	△ 2.8

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

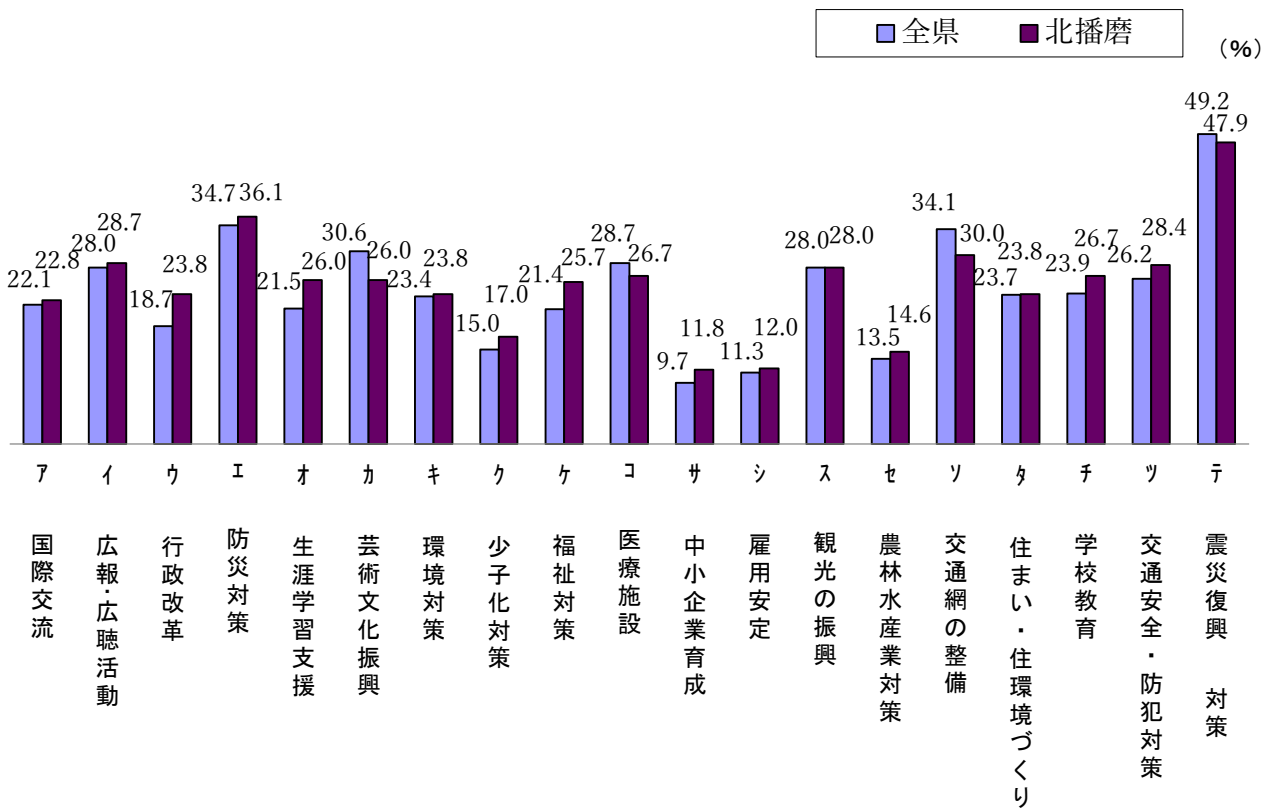
『努力が必要』	増減
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 2.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 3.5
カ 芸術文化の振興	△ 3.5
ア 国際的な交流や協力	△ 3.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.8
チ 学校教育の充実	△ 4.4
ス 観光の振興	△ 4.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 4.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 5.1
キ 環境の保全と創造	△ 6.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 7.0
エ 防災対策の充実	△ 7.3
セ 農林水産業の活性化対策	△ 7.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 7.8
オ 生涯学習活動への支援	△ 8.1
ク 少子化対策	△ 8.1
サ 県内中小企業の育成	△ 8.8
ソ 交通安全・防犯対策	△ 9.0

《北播磨地域》

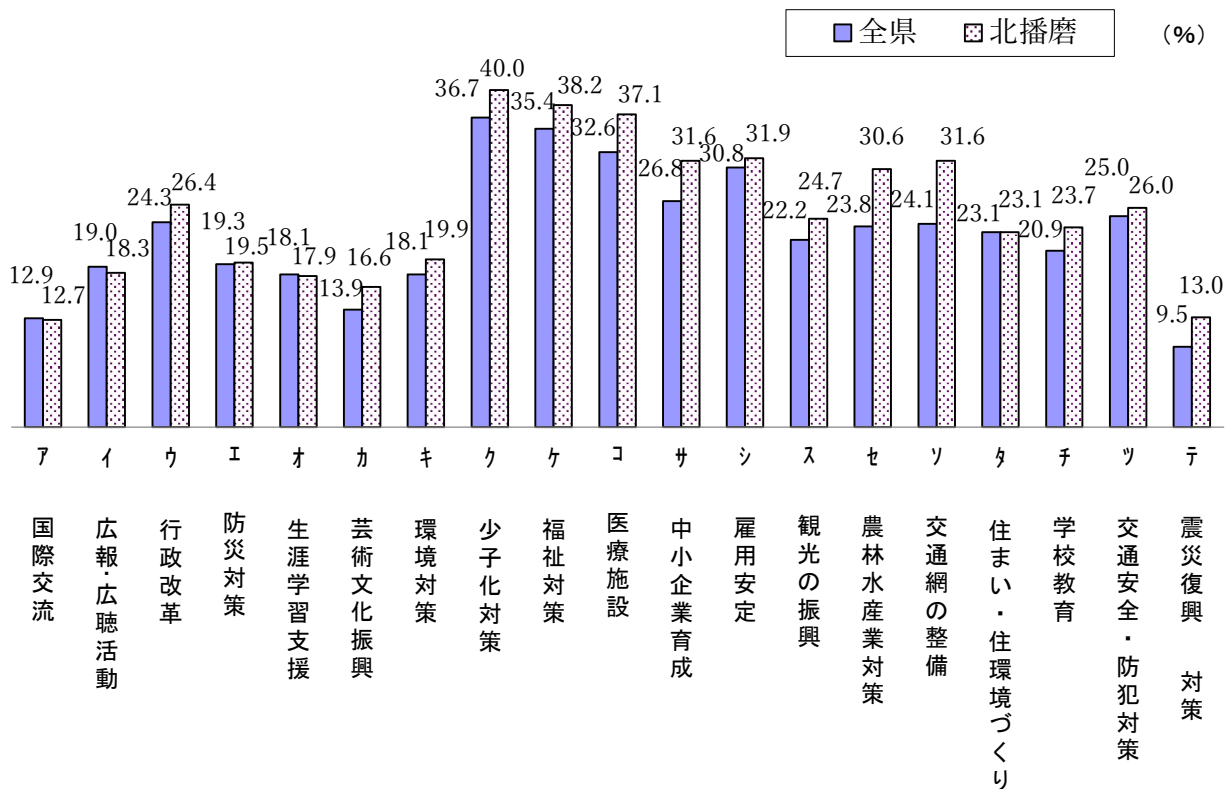
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と北播磨】



『努力は必要』【全県と北播磨】



全県との比較では、〔ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕で努力が求められている。

前年との比較では、〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕等の評価が高く、〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	5.1
オ 生涯学習活動への支援	4.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.3
チ 学校教育の充実	2.8
ツ 交通安全・防犯対策	2.2
サ 県内中小企業の育成	2.1
ク 少子化対策	2.0
エ 防災対策の充実	1.4
セ 農林水産業の活性化対策	1.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.7
イ 県政の広報・広聴活動	0.7
ア 国際的な交流や協力	0.7
キ 環境の保全と創造	0.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.1
ス 観光の振興	0.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 1.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 2.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 4.1
カ 芸術文化の振興	△ 4.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.5
セ 農林水産業の活性化対策	6.8
サ 県内中小企業の育成	4.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.5
ク 少子化対策	3.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.8
チ 学校教育の充実	2.8
カ 芸術文化の振興	2.7
ス 観光の振興	2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.1
キ 環境の保全と創造	1.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.1
ツ 交通安全・防犯対策	1.0
エ 防災対策の充実	0.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.0
ア 国際的な交流や協力	△ 0.2
オ 生涯学習活動への支援	△ 0.2
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.7

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

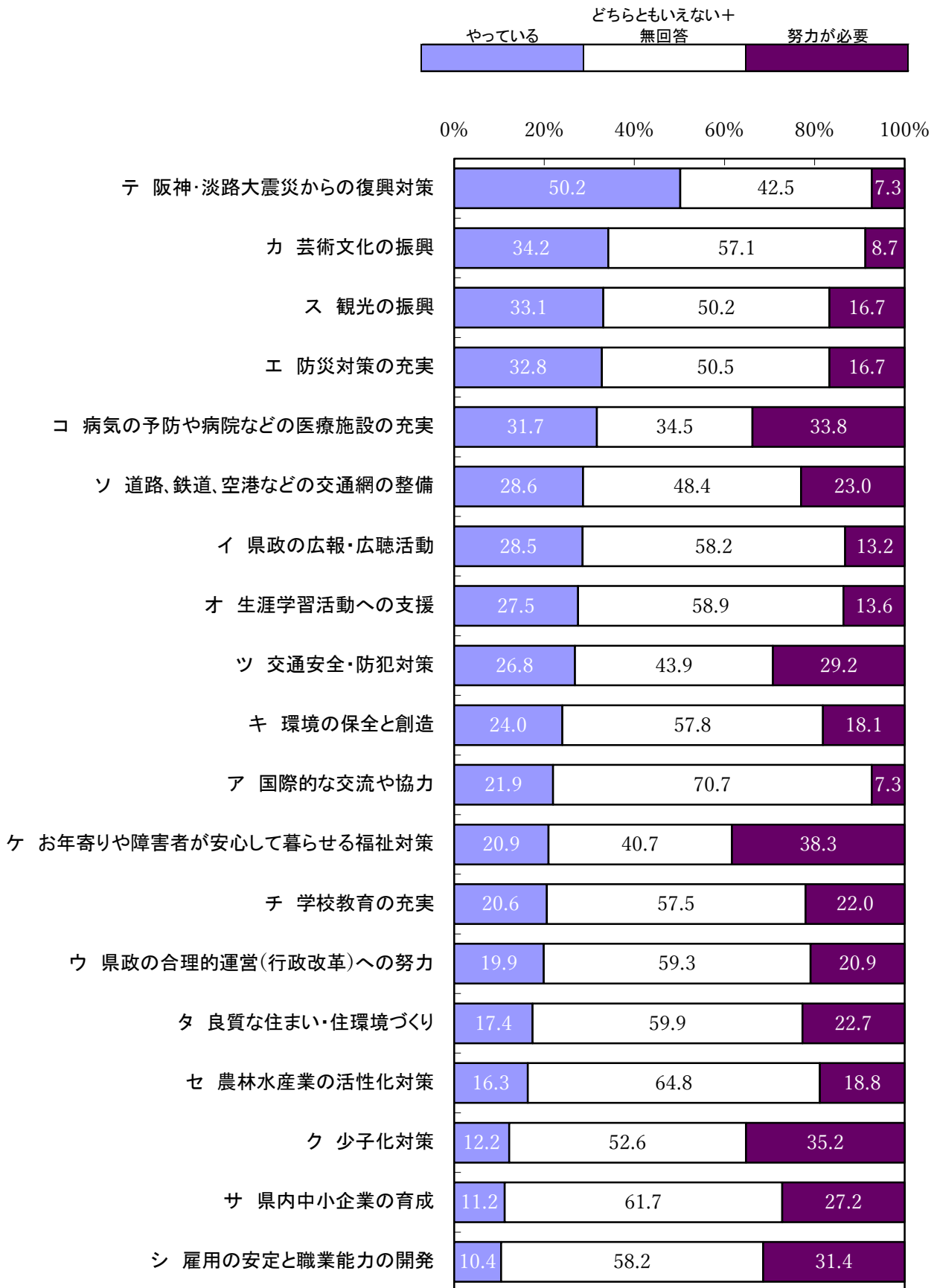
『やっている』	増減
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.9
ア 国際的な交流や協力	2.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.2
ス 観光の振興	2.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.5
カ 芸術文化の振興	1.4
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.0
ツ 交通安全・防犯対策	0.8
キ 環境の保全と創造	0.7
オ 生涯学習活動への支援	0.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.3
チ 学校教育の充実	△ 1.7
セ 農林水産業の活性化対策	△ 2.1
サ 県内中小企業の育成	△ 2.3
ク 少子化対策	△ 3.0
エ 防災対策の充実	△ 3.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の	△ 5.5

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

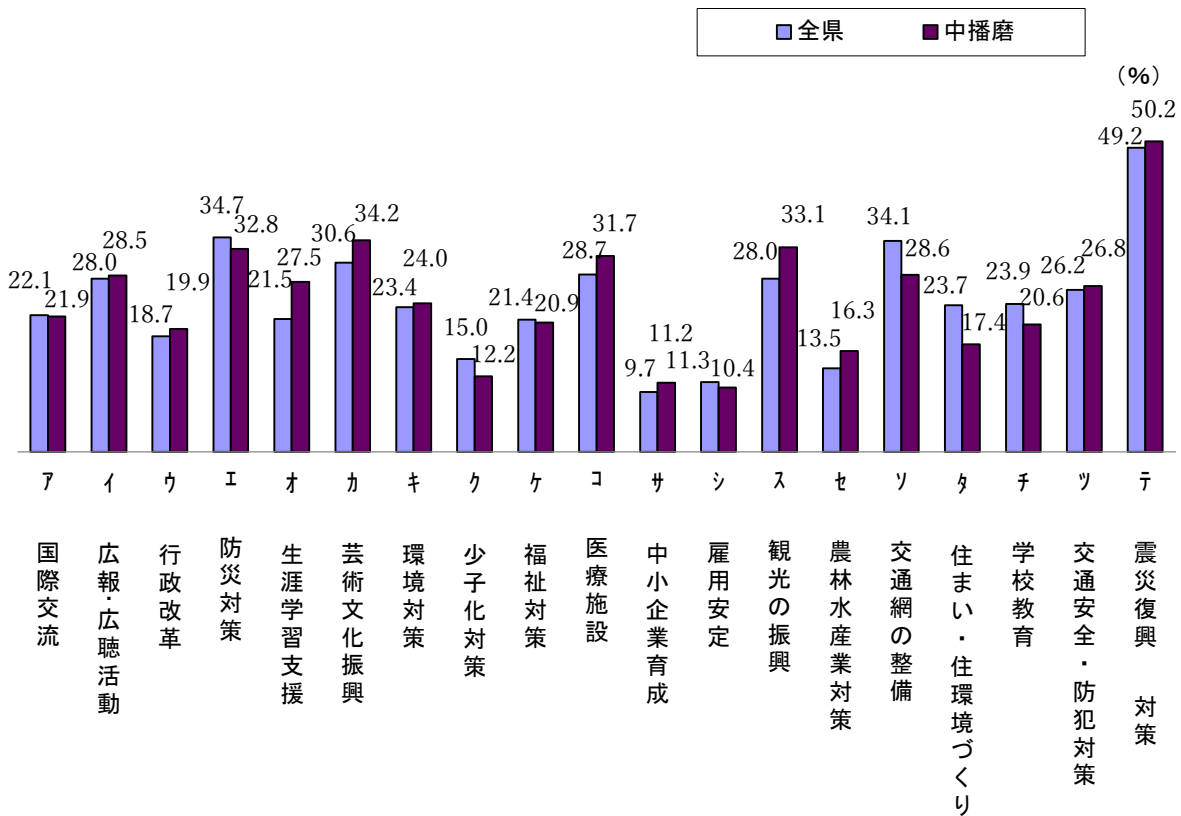
『努力が必要』	増減
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	4.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.7
ア 国際的な交流や協力	3.6
カ 芸術文化の振興	3.3
セ 農林水産業の活性化対策	3.3
ク 少子化対策	2.9
イ 県政の広報・広聴活動	2.8
エ 防災対策の充実	2.1
キ 環境の保全と創造	2.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.7
オ 生涯学習活動への支援	0.8
サ 県内中小企業の育成	0.6
ス 観光の振興	0.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.1
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.6
チ 学校教育の充実	△ 3.2

《中播磨地域》

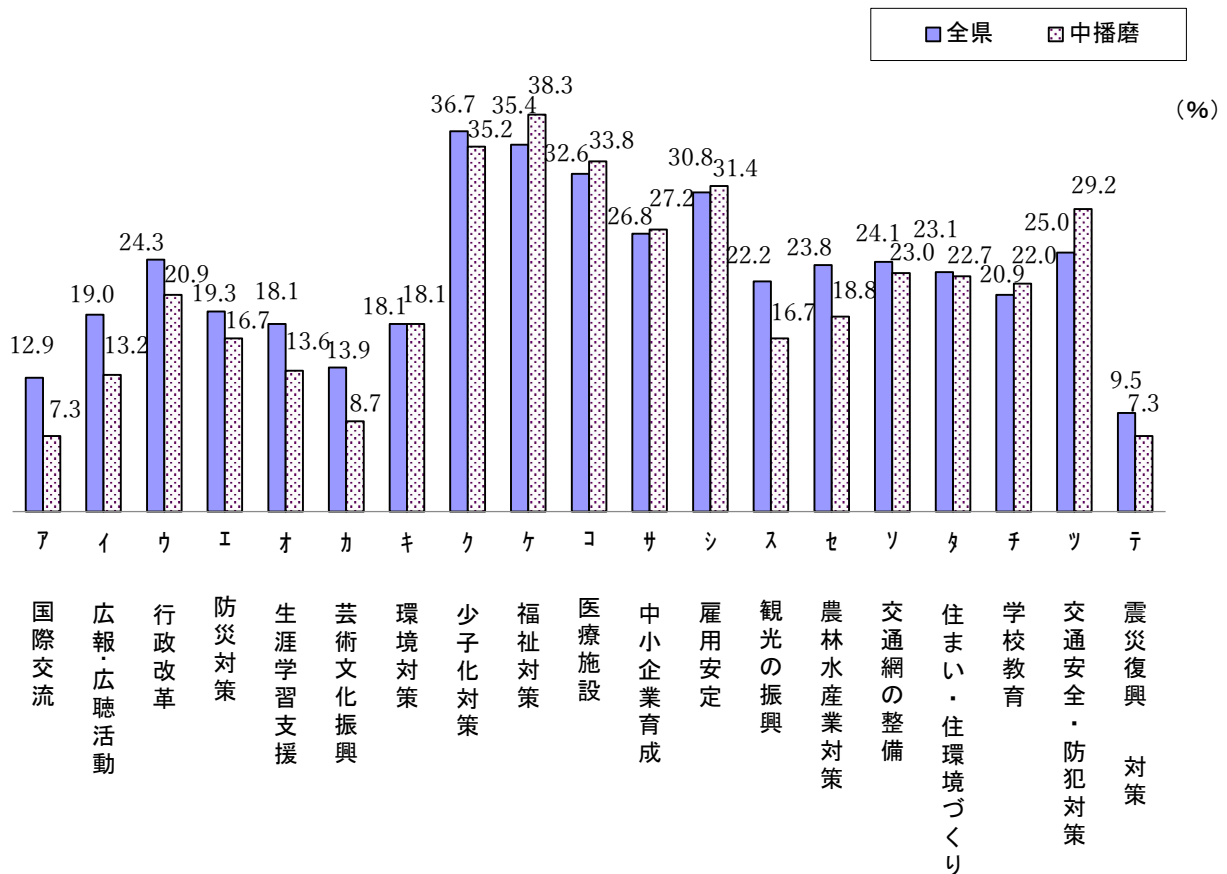
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[カ 芸術文化の振興]などで評価が高い。



『やっている』【全県と中播磨】



『努力が必要』【全県と中播磨】



全県との比較では、〔オ 生涯学習活動への支援〕等の評価が高く、〔ツ 交通安全・防犯対策〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔カ 芸術文化の振興〕等の評価が高く、〔コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
オ 生涯学習活動への支援	6.0
ス 観光の振興	5.1
カ 芸術文化の振興	3.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.0
セ 農林水産業の活性化対策	2.8
サ 県内中小企業の育成	1.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.0
キ 環境の保全と創造	0.6
ツ 交通安全・防犯対策	0.6
イ 県政の広報・広聴活動	0.5
ア 国際的な交流や協力	△ 0.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 0.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.9
エ 防災対策の充実	△ 1.9
ク 少子化対策	△ 2.8
チ 学校教育の充実	△ 3.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 5.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 6.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ツ 交通安全・防犯対策	4.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.2
チ 学校教育の充実	1.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.6
サ 県内中小企業の育成	0.4
キ 環境の保全と創造	0.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 0.4
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 1.1
ク 少子化対策	△ 1.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.2
エ 防災対策の充実	△ 2.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 3.4
オ 生涯学習活動への支援	△ 4.5
セ 農林水産業の活性化対策	△ 5.0
カ 芸術文化の振興	△ 5.2
ス 観光の振興	△ 5.5
ア 国際的な交流や協力	△ 5.6
イ 県政の広報・広聴活動	△ 5.8

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

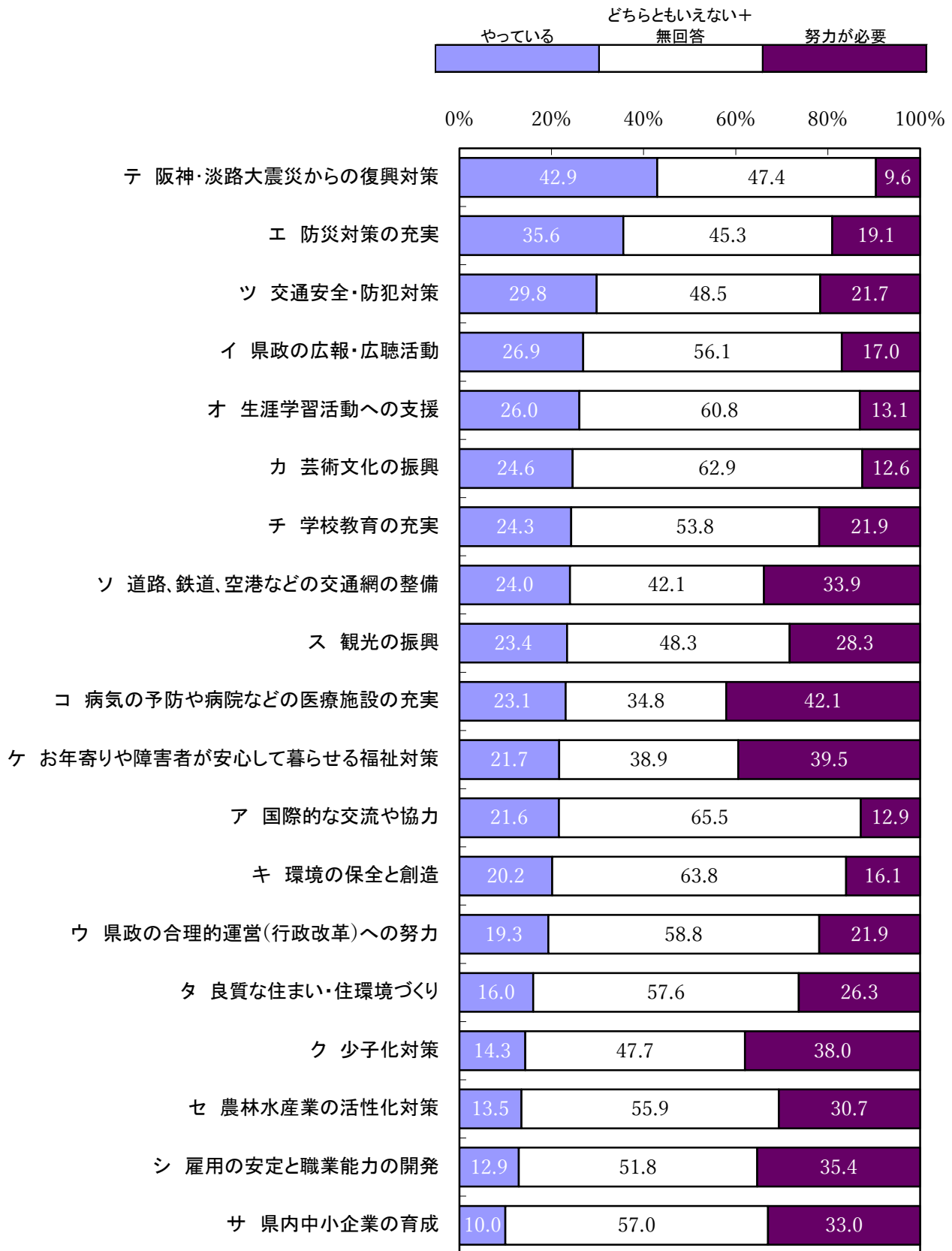
『やっている』	増減
カ 芸術文化の振興	8.2
キ 環境の保全と創造	5.9
オ 生涯学習活動への支援	5.8
サ 県内中小企業の育成	4.3
ツ 交通安全・防犯対策	4.1
セ 農林水産業の活性化対策	3.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.2
エ 防災対策の充実	1.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.0
イ 県政の広報・広聴活動	0.7
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 0.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 1.1
ク 少子化対策	△ 1.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.5
ス 観光の振興	△ 3.0
ア 国際的な交流や協力	△ 3.8
チ 学校教育の充実	△ 5.4

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

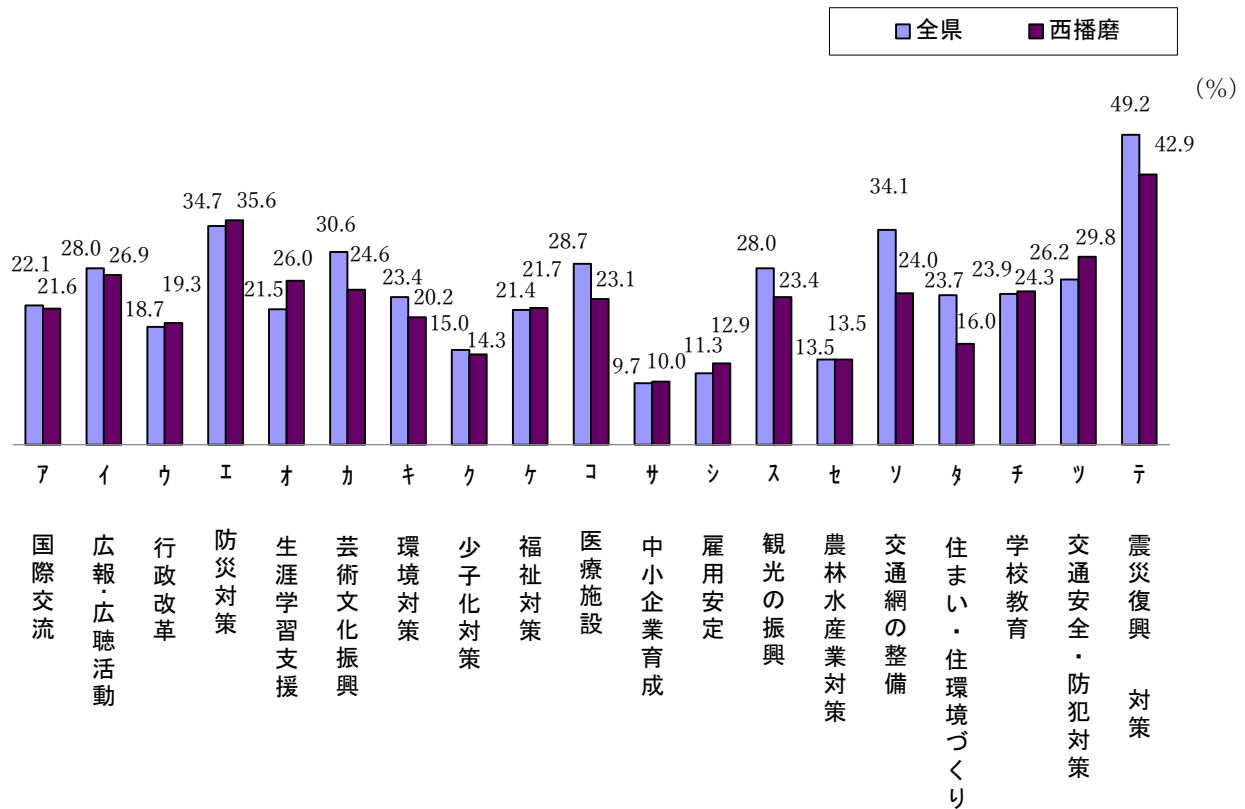
『努力が必要』	増減
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.5
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 3.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 4.4
チ 学校教育の充実	△ 5.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.5
キ 環境の保全と創造	△ 6.1
ア 国際的な交流や協力	△ 7.5
カ 芸術文化の振興	△ 7.6
エ 防災対策の充実	△ 7.8
サ 県内中小企業の育成	△ 8.1
オ 生涯学習活動への支援	△ 8.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 9.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 9.9
ク 少子化対策	△ 11.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 11.4
ス 観光の振興	△ 13.6
セ 農林水産業の活性化対策	△ 15.1

《西播磨地域》

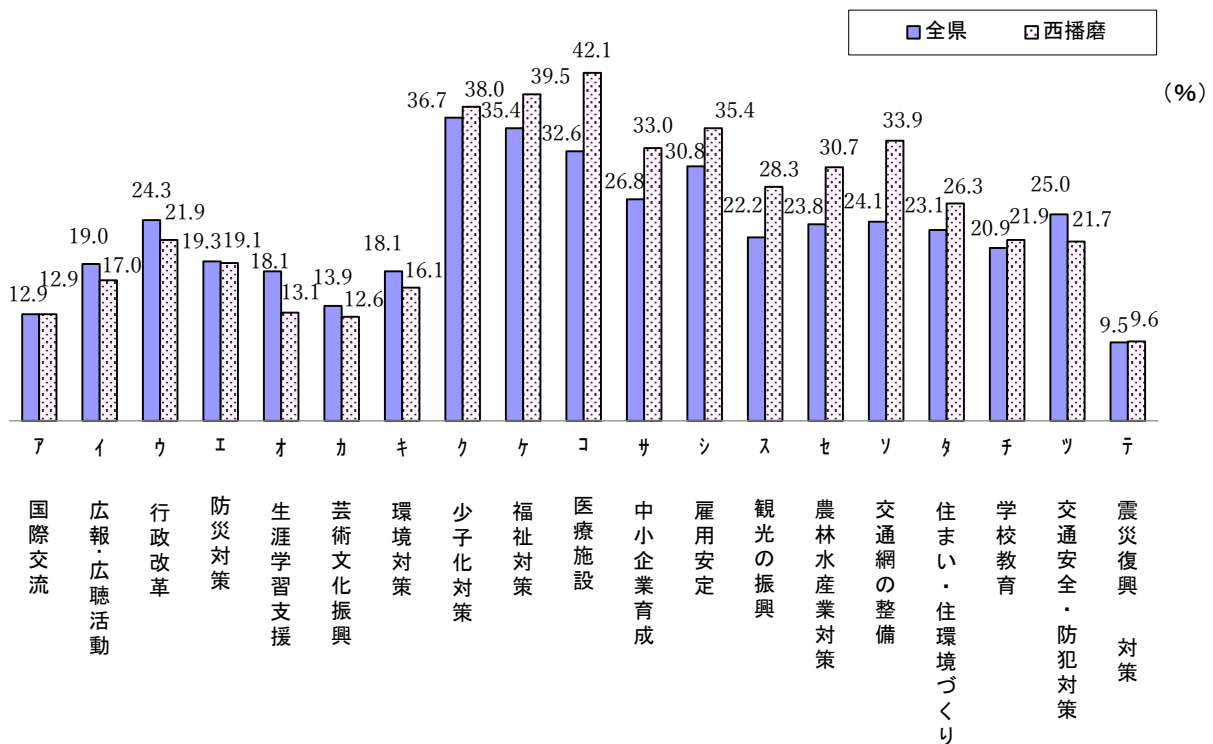
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と西播磨】



『努力が必要』【全県と西播磨】



全県との比較では、〔オ 生涯学習活動への支援〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ツ 交通安全・防犯対策〕等の評価が高く、〔コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
オ 生涯学習活動への支援	4.5
ツ 交通安全・防犯対策	3.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.6
エ 防災対策の充実	0.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.6
チ 学校教育の充実	0.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.3
サ 県内中小企業の育成	0.3
セ 農林水産業の活性化対策	0.0
ア 国際的な交流や協力	△ 0.5
ク 少子化対策	△ 0.7
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.1
キ 環境の保全と創造	△ 3.2
ス 観光の振興	△ 4.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 5.6
カ 芸術文化の振興	△ 6.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 6.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 7.7
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 10.1

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	9.5
セ 農林水産業の活性化対策	6.9
サ 県内中小企業の育成	6.2
ス 観光の振興	6.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	4.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.2
ク 少子化対策	1.3
チ 学校教育の充実	1.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.1
ア 国際的な交流や協力	0.0
エ 防災対策の充実	△ 0.2
カ 芸術文化の振興	△ 1.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 2.0
キ 環境の保全と創造	△ 2.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 2.4
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.3
オ 生涯学習活動への支援	△ 5.0

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

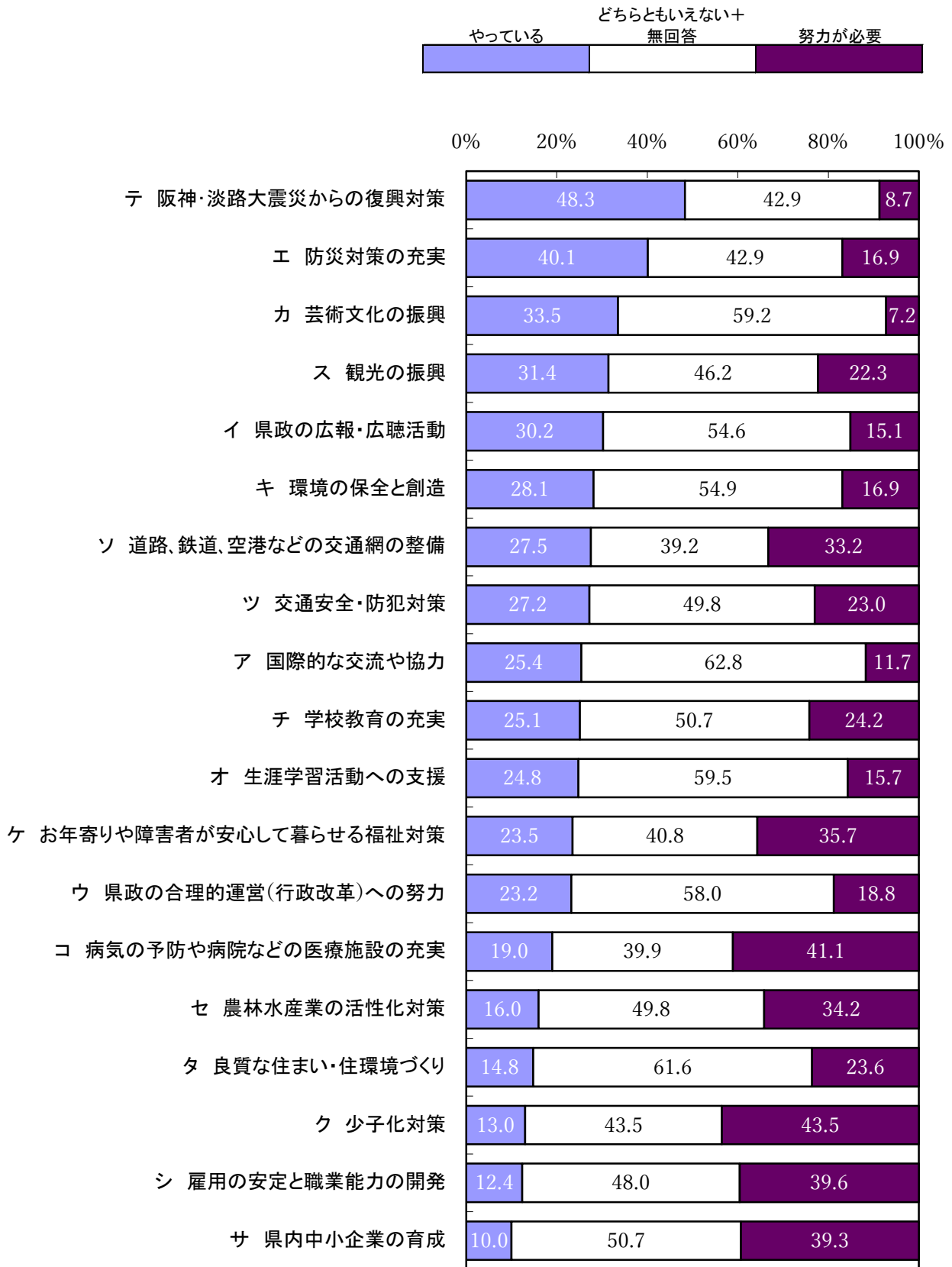
『やっている』	増減
ツ 交通安全・防犯対策	7.5
キ 環境の保全と創造	4.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	4.2
オ 生涯学習活動への支援	4.0
エ 防災対策の充実	3.9
ア 国際的な交流や協力	3.6
サ 県内中小企業の育成	3.6
イ 県政の広報・広聴活動	3.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.9
チ 学校教育の充実	2.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.3
ス 観光の振興	1.7
セ 農林水産業の活性化対策	1.2
カ 芸術文化の振興	0.3
ク 少子化対策	0.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 1.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 1.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

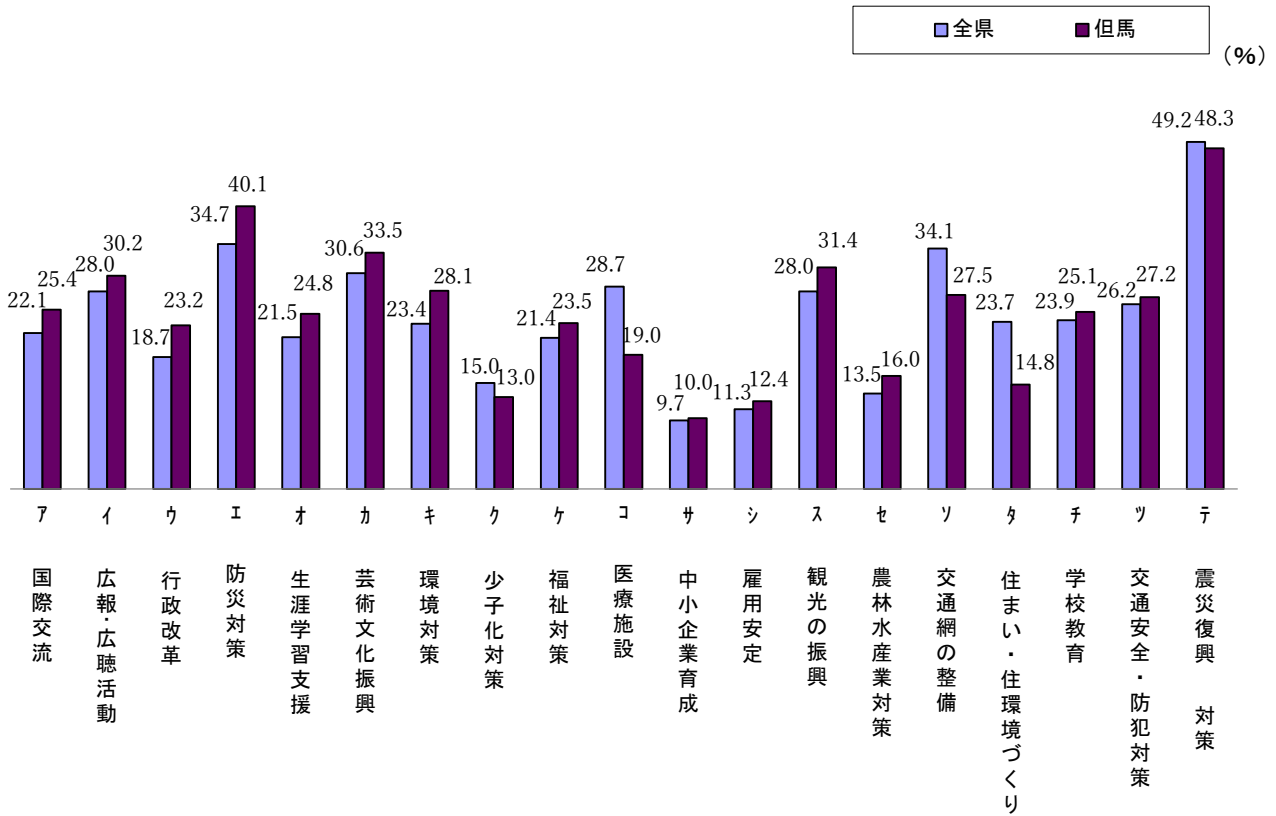
『努力が必要』	増減
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	5.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.9
ス 観光の振興	2.3
セ 農林水産業の活性化対策	2.0
ク 少子化対策	1.4
サ 県内中小企業の育成	1.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 1.1
カ 芸術文化の振興	△ 1.4
キ 環境の保全と創造	△ 1.6
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 1.7
エ 防災対策の充実	△ 3.9
ツ 交通安全・防犯対策	△ 4.3
チ 学校教育の充実	△ 4.8
ア 国際的な交流や協力	△ 5.7
オ 生涯学習活動への支援	△ 6.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 6.7

《但馬地域》

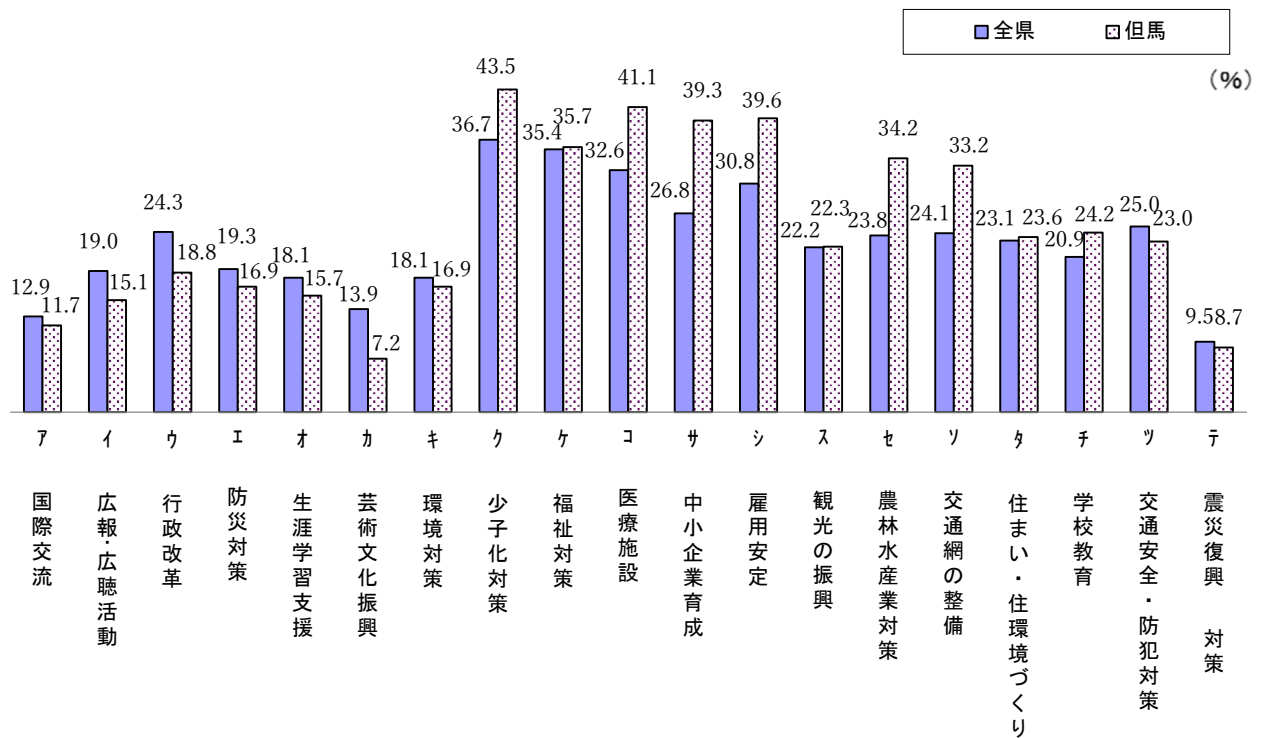
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と但馬】



『努力が必要』【全県と但馬】



全県との比較では、〔エ 防災対策の充実〕等の評価が高く、〔サ 県内中小企業の育成〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔チ 学校教育の充実〕等の評価が高く、〔シ 雇用の安定と職業能力の開発〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
エ 防災対策の充実	5.4
キ 環境の保全と創造	4.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	4.5
ス 観光の振興	3.4
ア 国際的な交流や協力	3.3
オ 生涯学習活動への支援	3.3
カ 芸術文化の振興	2.9
セ 農林水産業の活性化対策	2.5
イ 県政の広報・広聴活動	2.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.1
チ 学校教育の充実	1.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.1
ツ 交通安全・防犯対策	1.0
サ 県内中小企業の育成	0.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.9
ク 少子化対策	△ 2.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 6.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 8.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 9.7

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
サ 県内中小企業の育成	12.5
セ 農林水産業の活性化対策	10.4
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	8.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	8.5
ク 少子化対策	6.8
チ 学校教育の充実	3.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.3
ス 観光の振興	0.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.8
ア 国際的な交流や協力	△ 1.2
キ 環境の保全と創造	△ 1.2
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.0
エ 防災対策の充実	△ 2.4
オ 生涯学習活動への支援	△ 2.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 3.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.5
カ 芸術文化の振興	△ 6.7

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

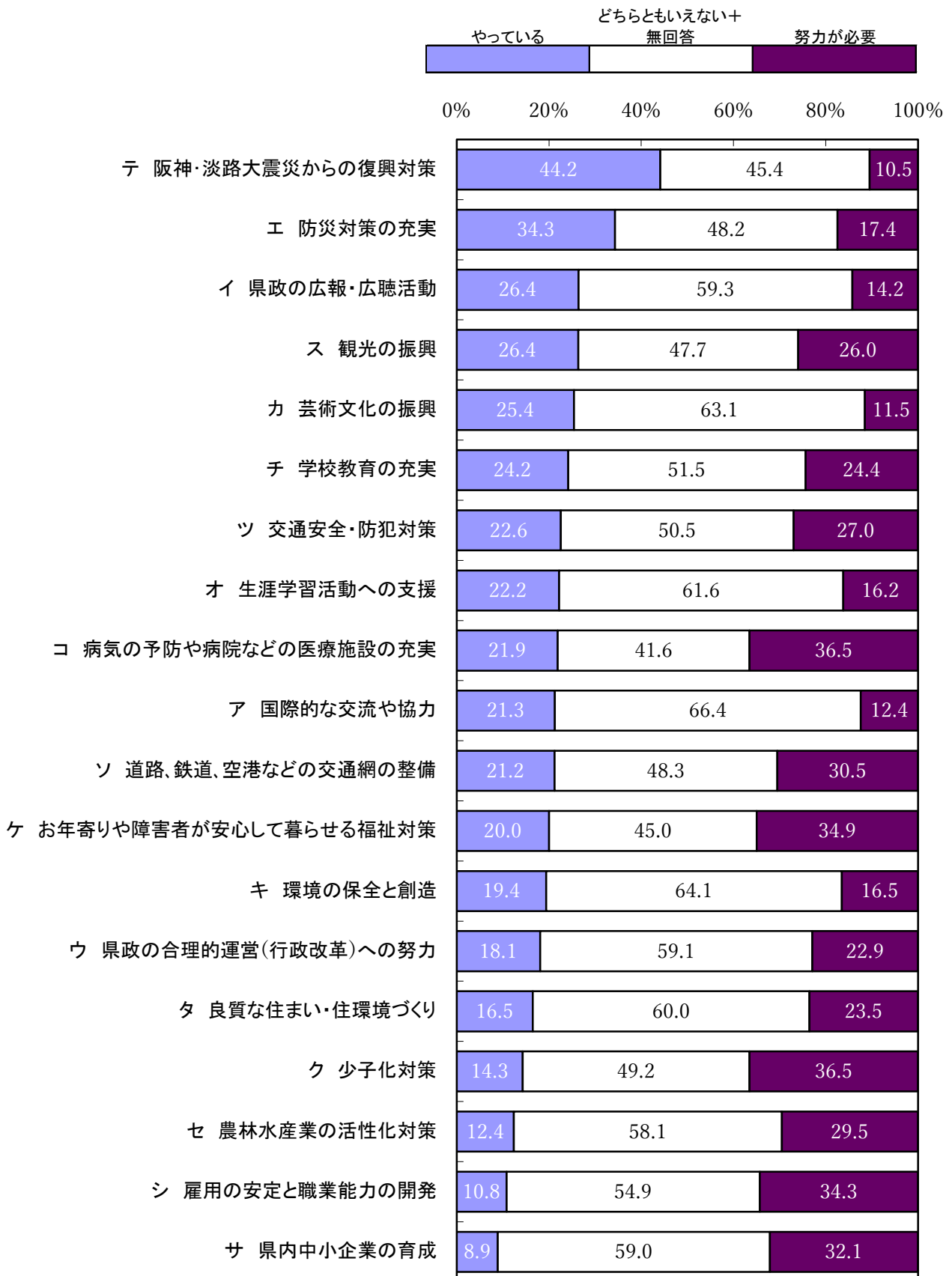
『やっている』	増減
チ 学校教育の充実	6.2
キ 環境の保全と創造	5.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	4.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.9
サ 県内中小企業の育成	3.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.1
ア 国際的な交流や協力	2.8
ツ 交通安全・防犯対策	2.6
エ 防災対策の充実	2.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.6
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.5
カ 芸術文化の振興	1.2
イ 県政の広報・広聴活動	1.0
ス 観光の振興	0.8
セ 農林水産業の活性化対策	0.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.3
オ 生涯学習活動への支援	△ 0.8
ク 少子化対策	△ 3.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

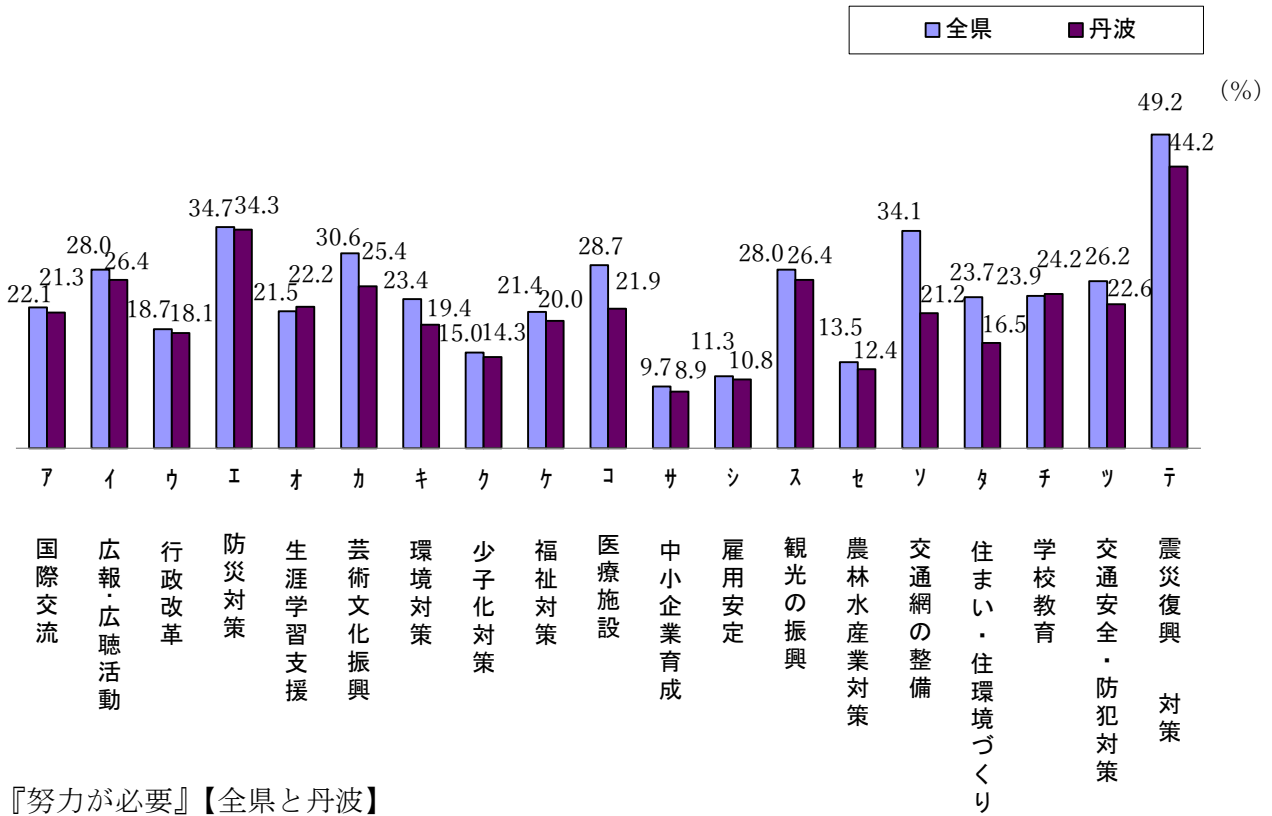
『努力が必要』	増減
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.0
ク 少子化対策	△ 1.0
セ 農林水産業の活性化対策	△ 2.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 2.1
サ 県内中小企業の育成	△ 2.2
チ 学校教育の充実	△ 2.4
オ 生涯学習活動への支援	△ 2.6
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.6
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.6
ア 国際的な交流や協力	△ 3.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 4.5
キ 環境の保全と創造	△ 5.3
エ 防災対策の充実	△ 5.7
カ 芸術文化の振興	△ 6.4
ス 観光の振興	△ 6.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 8.0
イ 県政の広報・広聴活動	△ 8.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 9.4

《丹波地域》

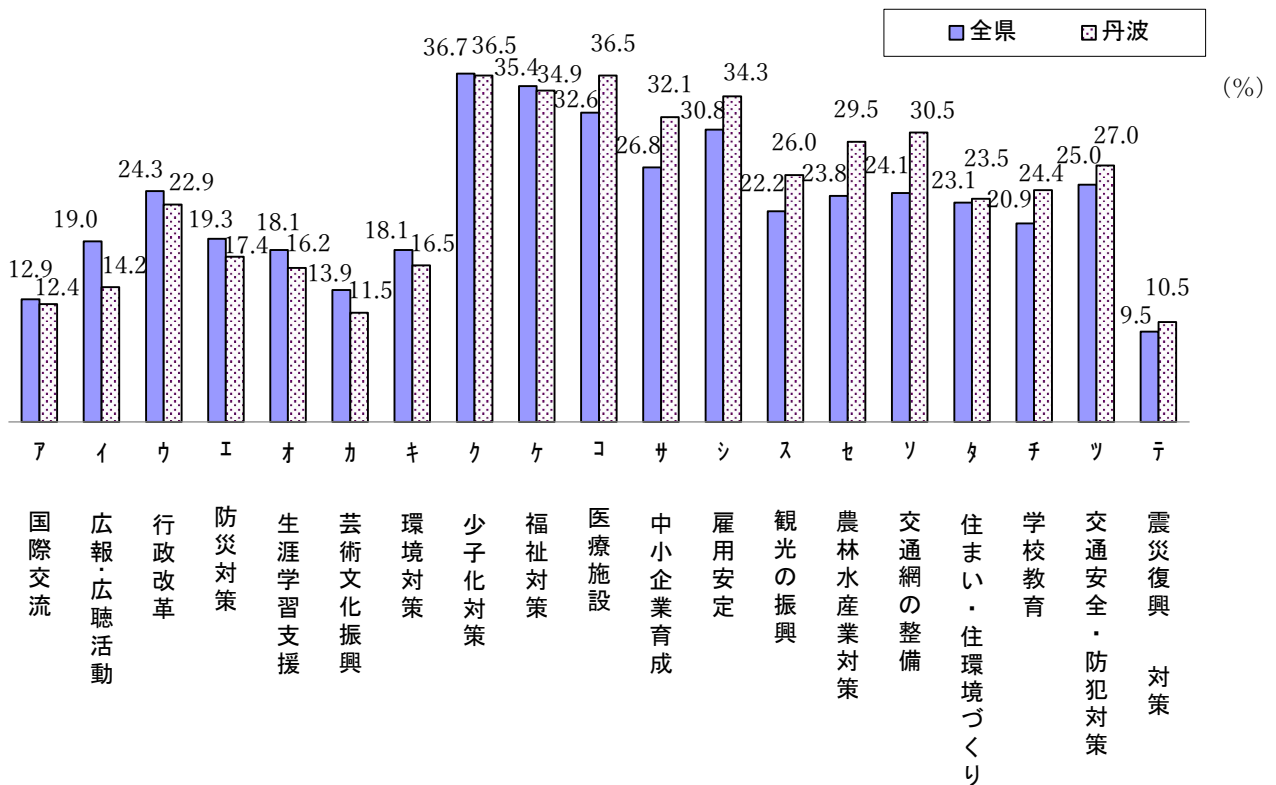
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と丹波】



『努力が必要』【全県と丹波】



全県との比較では、〔オ 生涯学習活動への支援〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔シ 雇用の安定と職業能力の開発〕等で評価が高く、〔ス 観光の振興〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
オ 生涯学習活動への支援	0.7
チ 学校教育の充実	0.3
エ 防災対策の充実	△ 0.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 0.6
ク 少子化対策	△ 0.7
サ 県内中小企業の育成	△ 0.8
ア 国際的な交流や協力	△ 0.8
セ 農林水産業の活性化対策	△ 1.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 1.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.6
ス 観光の振興	△ 1.6
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.6
キ 環境の保全と創造	△ 4.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 5.0
カ 芸術文化の振興	△ 5.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 6.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 7.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 12.9

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	6.4
セ 農林水産業の活性化対策	5.7
サ 県内中小企業の育成	5.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.9
ス 観光の振興	3.8
チ 学校教育の充実	3.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.5
ツ 交通安全・防犯対策	2.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.4
ク 少子化対策	△ 0.2
ア 国際的な交流や協力	△ 0.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 0.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 1.4
キ 環境の保全と創造	△ 1.6
エ 防災対策の充実	△ 1.9
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.9
カ 芸術文化の振興	△ 2.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 4.8

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

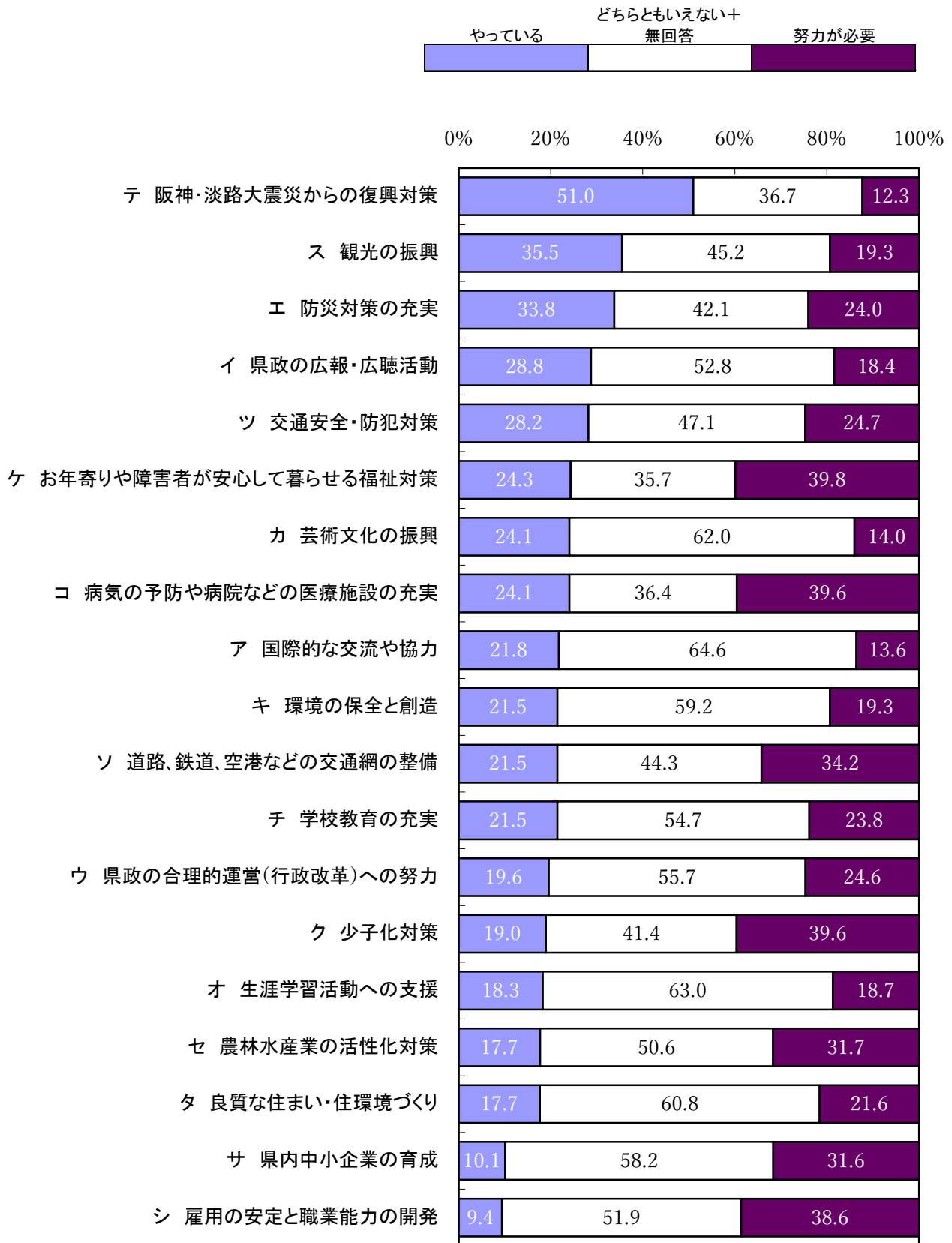
『やっている』	増減
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.2
サ 県内中小企業の育成	2.0
キ 環境の保全と創造	1.3
セ 農林水産業の活性化対策	1.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.3
ス 観光の振興	0.3
ク 少子化対策	0.2
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.4
エ 防災対策の充実	△ 1.2
ア 国際的な交流や協力	△ 1.5
オ 生涯学習活動への支援	△ 2.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.4
チ 学校教育の充実	△ 3.7
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 4.0
カ 芸術文化の振興	△ 5.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 5.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

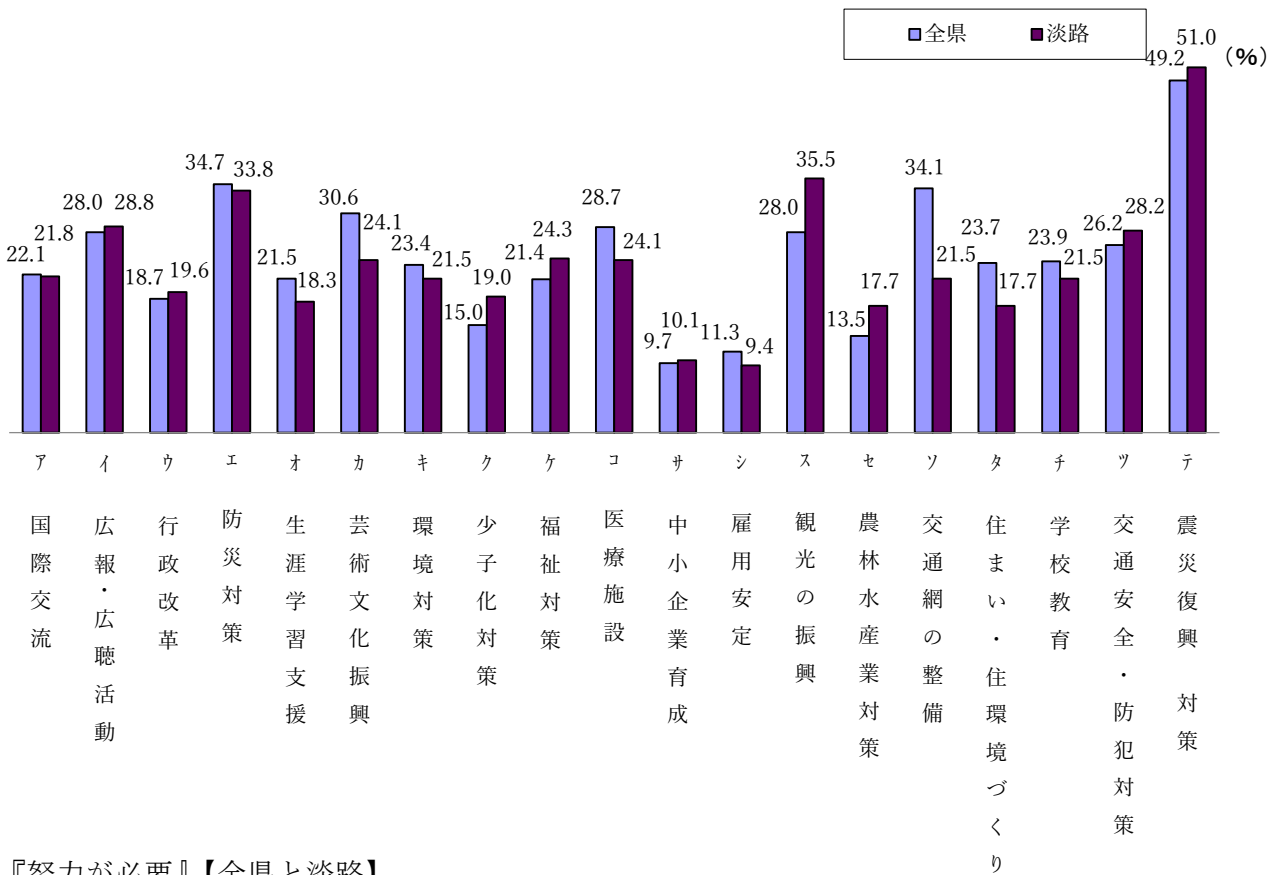
『努力が必要』	増減
ス 観光の振興	△ 0.5
ア 国際的な交流や協力	△ 1.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 1.4
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 2.2
チ 学校教育の充実	△ 2.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.9
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 3.3
カ 芸術文化の振興	△ 3.7
エ 防災対策の充実	△ 4.0
サ 県内中小企業の育成	△ 4.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 4.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 5.6
ク 少子化対策	△ 7.0
キ 環境の保全と創造	△ 7.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 7.5
セ 農林水産業の活性化対策	△ 11.1

《淡路地域》

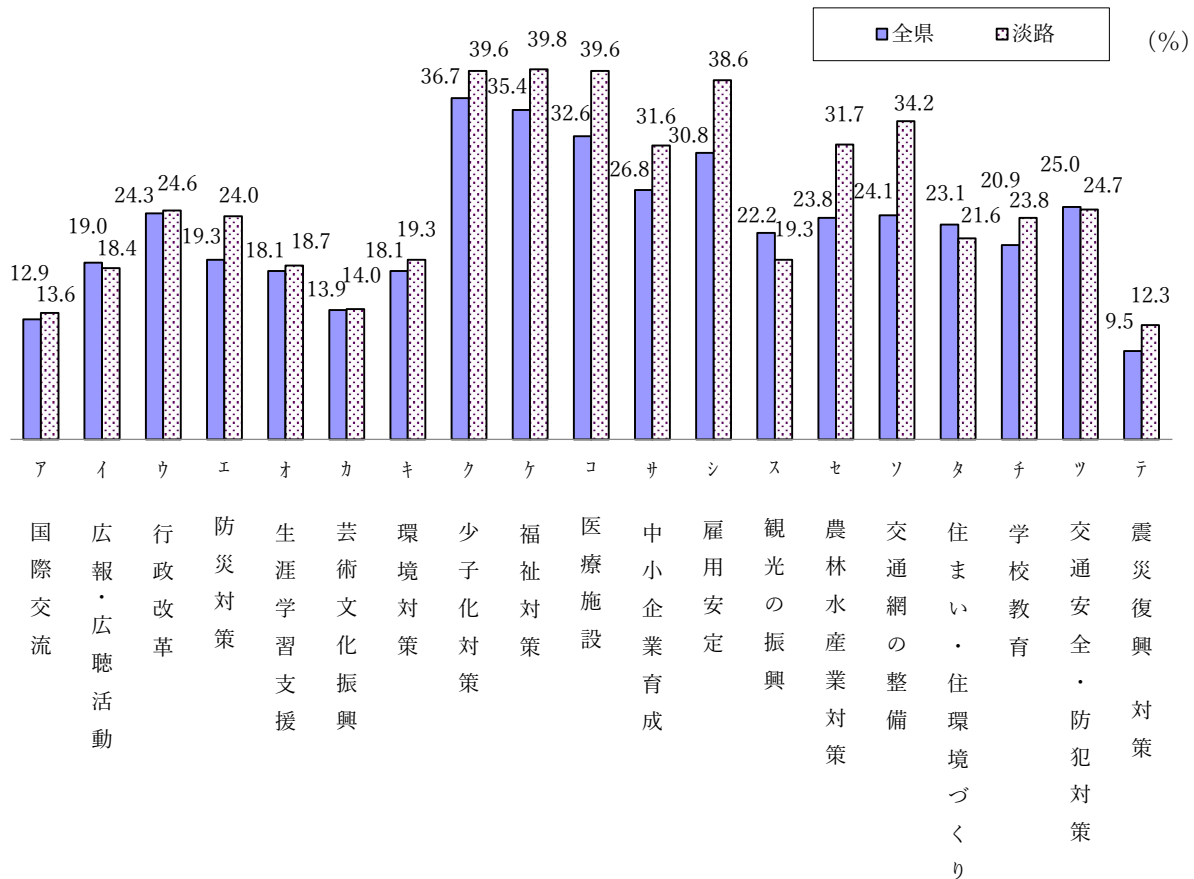
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[ス 観光の振興]などで評価が高い。



『やっている』【全県と淡路】



『努力が必要』【全県と淡路】



全県との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕で努力が求められている。

前年との比較では、〔ア 国際的な交流や協力〕等の評価が高く、〔コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 観光の振興	7.5
セ 農林水産業の活性化対策	4.2
ク 少子化対策	4.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.9
ソ 交通安全・防犯対策	2.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.9
イ 県政の広報・広聴活動	0.8
サ 県内中小企業の育成	0.4
ア 国際的な交流や協力	△ 0.3
エ 防災対策の充実	△ 0.9
キ 環境の保全と創造	△ 1.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.9
チ 学校教育の充実	△ 2.4
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 4.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 6.0
カ 芸術文化の振興	△ 6.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 12.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.1
セ 農林水産業の活性化対策	7.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	7.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	7.0
サ 県内中小企業の育成	4.8
エ 防災対策の充実	4.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.4
チ 学校教育の充実	2.9
ク 少子化対策	2.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.8
キ 環境の保全と創造	1.2
ア 国際的な交流や協力	0.7
オ 生涯学習活動への支援	0.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.3
カ 芸術文化の振興	0.1
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 1.5
ス 観光の振興	△ 2.9

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ア 国際的な交流や協力	4.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	4.4
ソ 交通安全・防犯対策	3.8
イ 県政の広報・広聴活動	2.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.9
キ 環境の保全と創造	2.4
ス 観光の振興	2.4
ク 少子化対策	2.1
セ 農林水産業の活性化対策	1.9
サ 県内中小企業の育成	1.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 0.3
カ 芸術文化の振興	△ 0.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 0.7
チ 学校教育の充実	△ 1.8
エ 防災対策の充実	△ 2.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 3.7
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 6.4

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.2
エ 防災対策の充実	4.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.0
カ 芸術文化の振興	0.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.0
オ 生涯学習活動への支援	△ 0.1
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.5
ス 観光の振興	△ 0.6
チ 学校教育の充実	△ 0.6
キ 環境の保全と創造	△ 2.5
セ 農林水産業の活性化対策	△ 2.5
サ 県内中小企業の育成	△ 2.6
ア 国際的な交流や協力	△ 3.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 4.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 4.7
ク 少子化対策	△ 5.2

県民局・県民センターの認知度

問 22 県民局・県民センターの認知度

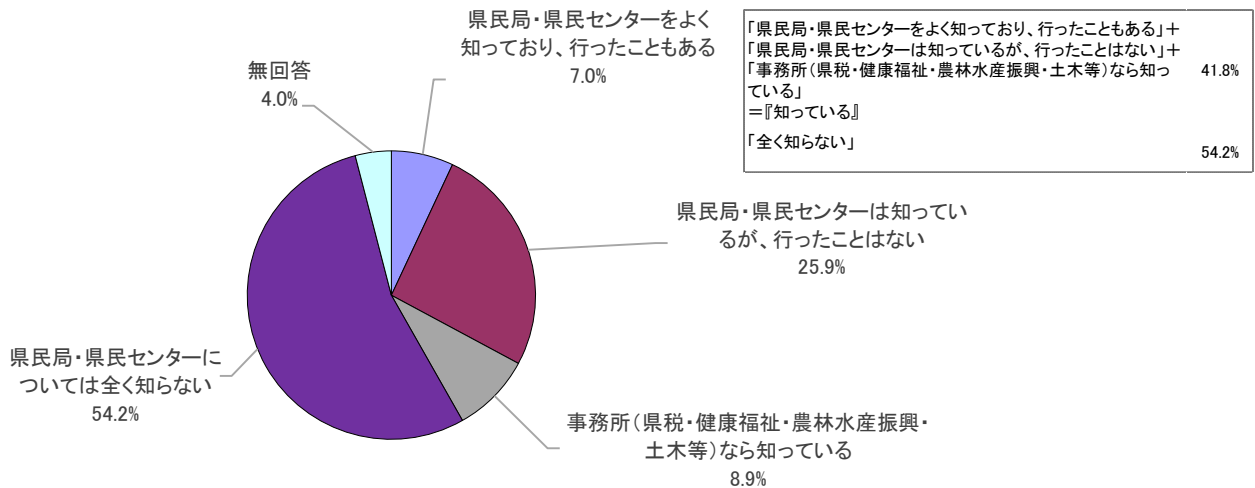
問 22

あなたがお住まいの地域の県民局・県民センターについて、あてはまるものを次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 県民局・県民センターをよく知っており、行ったこともある
- 2 県民局・県民センターは知っているが、行ったことはない
- 3 事務所(県税・健康福祉・農林水産振興・土木等)なら知っている
- 4 県民局・県民センターについては全く知らない

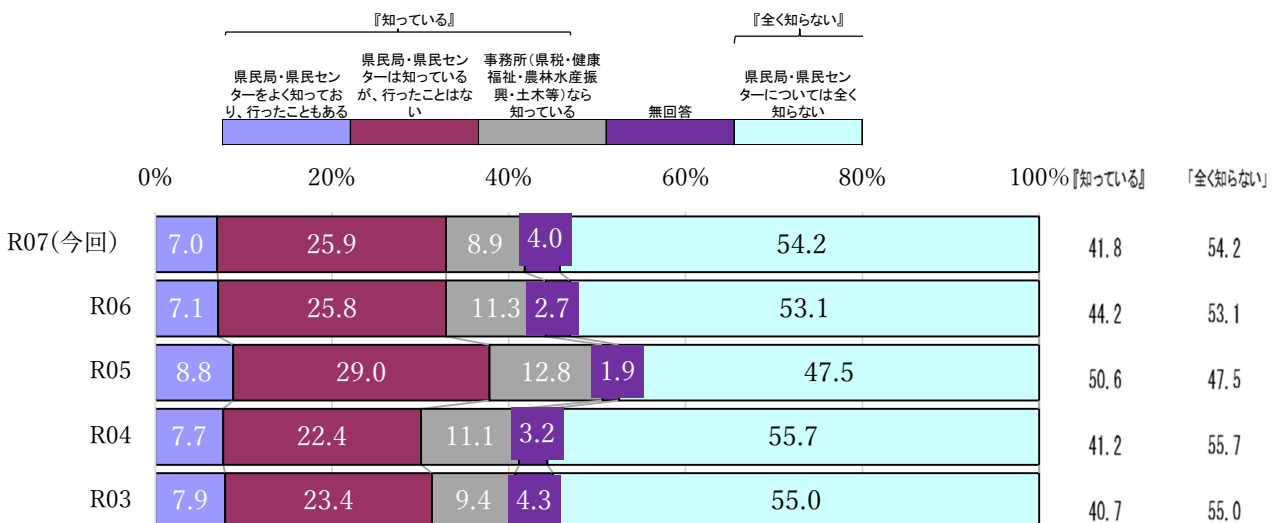
【全県】

「よく知っており、行ったこともある」、「知っているが、行ったことはない」、「事務所なら知っている」を合わせた『知っている』は、41.8%となった。



【経年比較】

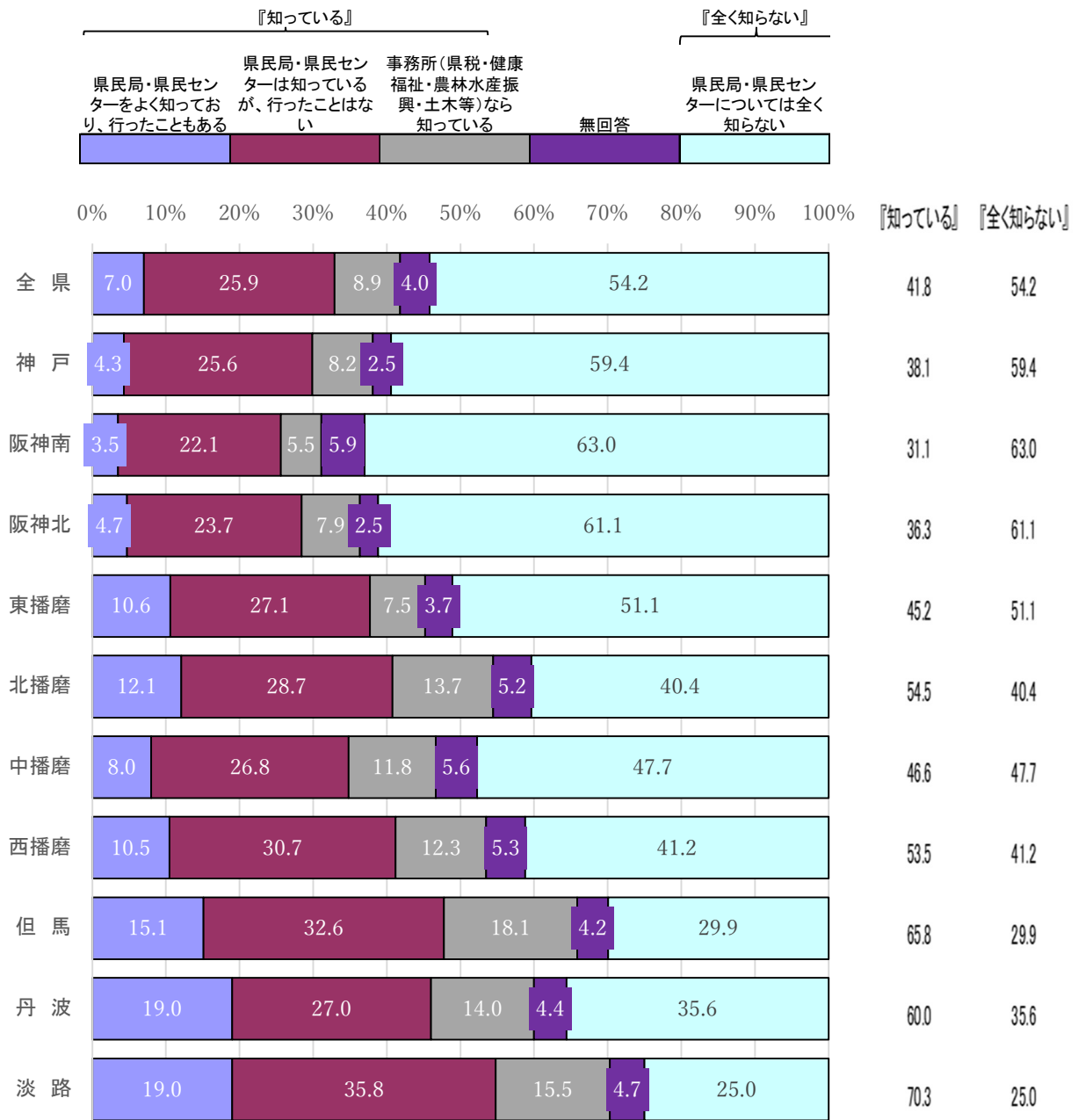
『知っている』は、前年より2.4ポイント減少した。



県民局・県民センターの認知度

【地域別】

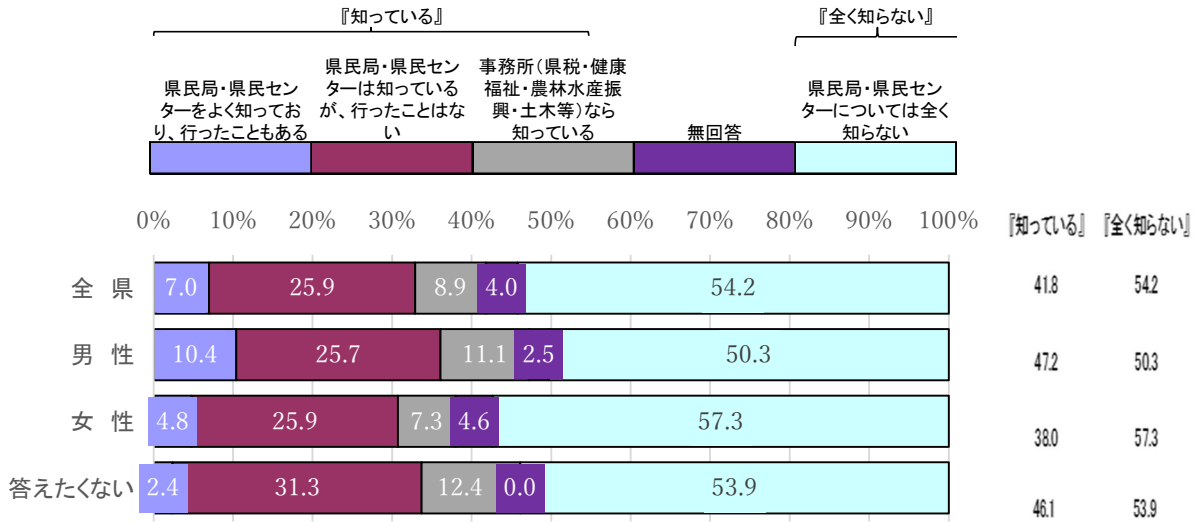
『知っている』は、淡路（70.3%）が最も高く、次いで但馬（65.8%）、丹波（60.0%）が高い。



県民局・県民センターの認知度

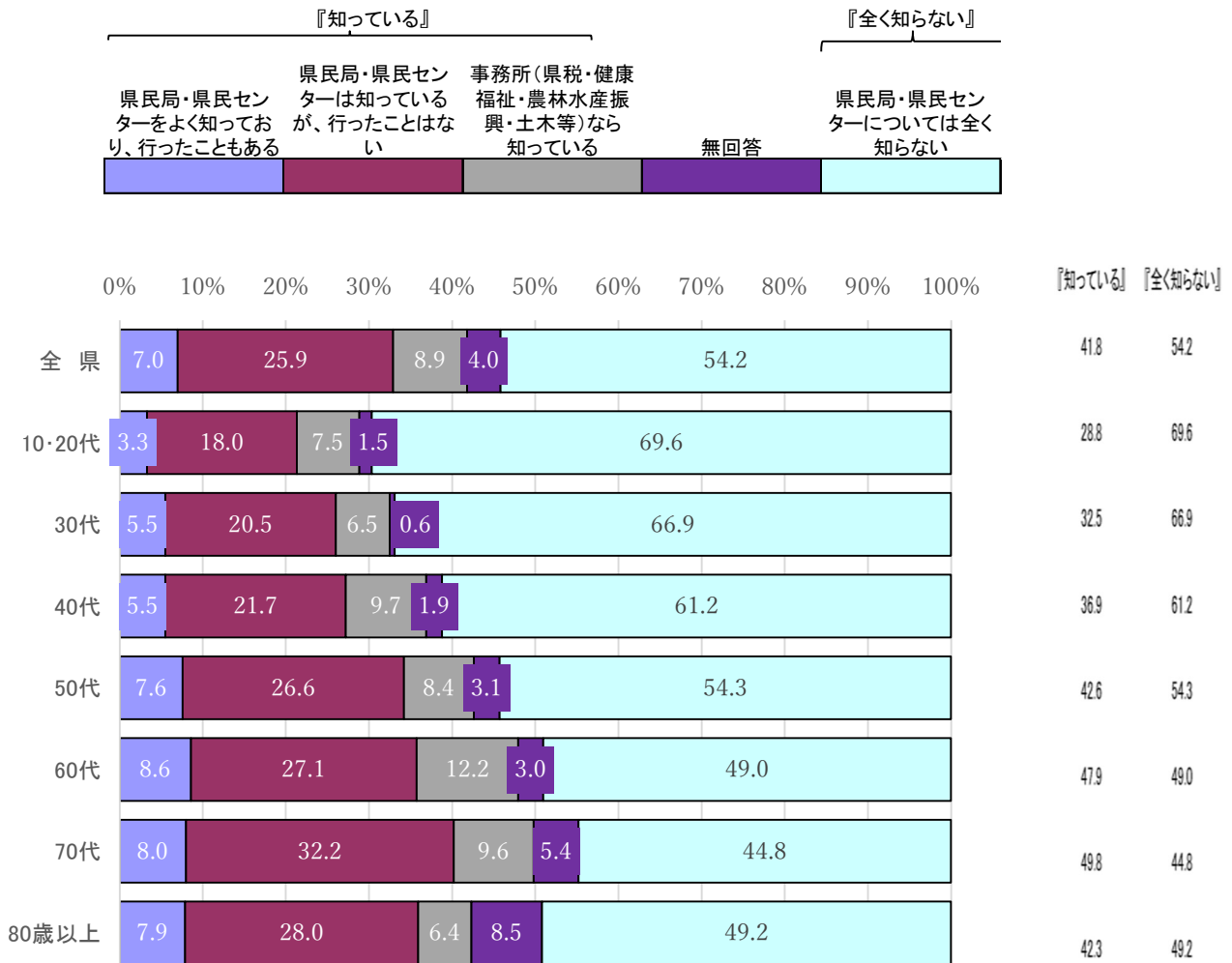
【性別】

『知っている』は、男性が女性より 9.2 ポイント高い（男性 47.2%、女性 38.0%）。



【年代別】

『知っている』は、70代(49.8%)が最も高い。



県民局・県民センターの認知度

【性・年代別】

『知っている』は、男女ともに70代が最も高い（男性55.6%、女性45.6%）。

